

消 防 年 報

平成 2 7 年版



愛 媛 県

東 温 市 消 防 本 部

は し が き

1. この年報は、東温市消防本部の現勢と平成27年中の消防諸般の状況を広く一般に紹介するとともに、今後の消防行政の運営に資するため、編さんしたものです。
2. 本書の記載内容中、予算に関するものは会計年度、火災・救急等については暦年、その他の表については、平成28年4月1日をもって収録しました。

平成28年9月

東温市消防本部

東 温 市 消 防 本 部

消 防 五 訓

- 一、私たちは、使命を自覚し、心技体の練成に努めます。
- 一、私たちは、敏速的確且つ積極果敢に行動します。
- 一、私たちは、一致協力して職務に専念します。
- 一、私たちは、厳正なる規律の下に安全にして確実に行動します。
- 一、私たちは、奉仕の心を持って地域住民に尽くします。

昭和63年4月20日制定

毎 月 1 日 は 防 火 の 日

目 次

消防本部の構成

- 1 東温市消防本部の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 2 東温市の位置並びに現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
- 3 東温市消防本部所在地・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

総務編

- 1 東温市消防本部、消防署消防機構・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
- 2 各係の事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
- 3 歴代消防長・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
- 4 歴代消防署長・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
- 5 消防職員階級別人員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
- 6 消防職員年齢調べ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
- 7 消防職員勤続年数調べ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
- 8 消防職員研修状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
- 9 消防職員の特種技能資格者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20
- 10 会 計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
- 11 消防職員諸手当支給基準・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
- 12 消防力の整備指針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22

予防編

- 1 防火対象物一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
- 2 防火対象物別立入検査状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
- 3 消防用設備等設置一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
- 4 中高層建築物用途別一覧表(3階以上)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26
- 5 防火対象物点検報告実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
- 6 消防用設備等点検報告実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
- 7 用途別建築物同意事務処理状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
- 8 建築同意等処理状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
- 9 火災予防条例に基づく各種届出状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30

10	各種届出事務処理状況	31
11	条例・消防活動阻害物質等届出状況	31
12	管内危険物施設一覧表	32
13	危険物関係各種事務処理状況	32
14	火薬関係事務処理状況	32
15	消防手数料徴収額調べ	33
16	防火クラブ結成状況	33
17	消火訓練等実施状況	34

警 防 編

1	現有消防車両一覧表	35
2	消防用器材一覧表(主なもの)	36
3	消防水利状況	37
4	平成27年種別、回線別災害等通報件数	37
5	管内主要道路	38
6	消防通信系統図	40
7	平成27年警報・注意報発令状況	41

火災の統計

1	火災概要	43
2	平成27年火災一覧表	44
3	原因別火災発生状況	44
4	月別火災種別概要	45
5	覚知別出火件数	45
6	初期消火器具使用状況	45
7	過去3年間の火災概要	46
8	消防隊の出場から放水開始までの所要時間	46
9	時間別出火件数及び損害額	47
10	過去10年間の火災発生件数及び損害額の推移	48

11	過去10年間の火災種別出火件数	48
12	過去10年間の月別出火件数	49
13	過去10年間の四季別出火件数	49
14	過去10年間の原因別火災発生状況	50

救急の統計

1	救急概要	51
2	事故別出場状況	53
3	傷病程度別搬送状況	54
4	搬送者年齢別状況	54
5	覚知別出場状況	55
6	曜日別出場状況	55
7	時間別出場状況	56
8	医療機関別搬送人員状況	57
9	救急隊員の行った処置	58
10	病院収容所要時間	59
11	過去10年間の救急出場及び搬送人員	59
12	年別事故種別救急出場状況	59
13	応急手当普及実施状況	60

救助の統計

1	救助概要	61
2	救助活動状況	62
3	事故別、症状別内訳	63
4	月別救助出場状況	63
5	発生場所別出場状況	64
6	校区別救助出場件数	64
7	道路別出場状況	65
8	過去8年間の救助状況	65
9	各種救助訓練状況	66

消 防 団 編

1	消防団の組織	67
2	歴代消防団長	67
3	消防団消防ポンプ自動車等現有数	67
4	消防団員在籍年数調べ	68
5	消防団出動状況(延人員)	68
6	消防団員の報酬及び諸手当	68

消防本部の構成

- 1 東温市消防本部の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 2 東温市の位置並びに現況・・・・・・・・・・・・・・・・11
 - (1) 位置地勢
 - (2) 管内の面積・世帯数・人口
 - (3) 市役所の所在地
- 3 東温市消防本部所在地・・・・・・・・・・・・・・・・12
 - (1) 消防庁舎
 - (2) 東温市消防本部位置図
 - (3) 消防機関配置管内図

1 東温市消防本部の沿革

昭和51年

- 10.26 常備消防本部及び消防署を置く政令指定申請
構成団体（重信町・川内町）

昭和52年

- 2. 1 常備消防準備室を設置
- 3.29 重信町、川内町議会において常備消防設立決議
- 4. 8 自治省告示第73号政令指定
- 4.14 東温消防等事務組合設置許可
- 12. 1 愛媛県共済農業協同組合連合会から救急自動車2B型寄付採納

昭和53年

- 2. 1 消防吏員合格者26名を組合職員に任命 計31名となる
- 3. 1 消防ポンプ自動車A-2型2台購入
- 3.23 消防専用超短波無線電話装置完成
- 3.31 消防庁舎完成
- 4. 1 東温消防本部・東温消防署業務開始

昭和54年

- 3.30 川内町有線放送電話緊急放送装置設置
- 11.27 水槽付消防ポンプ自動車購入（水1,500 積載）
- 12. 4 救助工作車購入（普通車）

昭和55年

- 3.15 テレホンサービス4回線増設

昭和56年

- 10. 1 防火基準適合表示公表制度（適マーク）発足
- 10.19 東温防火管理者連絡協議会結成

昭和57年

- 5. 1 重信町防災行政無線放送遠隔制御装置設置
- 7.20 救急の日（9月9日）及び救急医療週間制定
- 9. 1 愛媛県防災行政無線電話装置設置
- 9.23 川内グリーンタウン婦人防火クラブ結成

昭和58年

- 8.12 日本防火協会から小型可搬ポンプを川内グリーンタウン婦人防火クラブに寄付採納

昭和59年

- 3. 9 昭和58年度消防庁長官表彰（竿頭綬）受賞
- 4. 1 消防吏員4名採用 計31名となる
（川内町より派遣解除者2名及び欠員2名の補充）

昭和60年

- 12.24 愛媛県共済農業協同組合連合会から救急自動車2B型寄付採納

昭和61年

- 4. 1 職員定数36名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員5名採用 計35名となる

昭和62年

- 2.24 重信町内少年消防クラブ結成
- 3.10 重信町内幼年消防クラブ結成
- 4. 1 東温消防少年婦人防火委員会発足
- 5.30 川内町内少年幼年消防クラブ結成
- 9. 8 日本損害保険協会から消防ポンプ自動車A-1型寄付採納
- 10.29 日本自動車工業会から救急自動車2B型寄付採納
- 11. 9 「119番の日」に設定
- 11.16 はしご付消防ポンプ自動車購入（15m級バスケット付）



昭和63年

- 4.20 組合消防発足10周年記念式典挙行
- 4.20 毎月1日を「防火の日」と制定
- 4.20 東温消防本部消防五訓制定
- 10.30 田窪婦人防火クラブ結成
- 12. 1 119ちゃんミニ防火消防車完成

平成元年

- 4. 1 消防緊急通信指令装置 型、消防緊急情報システム運用開始
- 8. 1 大字区毎巡回救急教室開催
- 11.30 消防吏員1名退職（県消防学校教官へ）
- 12. 1 全幼年消防クラブ防火風船とばし実施

平成2年

- 4. 1 消防吏員2名採用（欠員2名の補充）
- 5.22 指令車購入

平成3年

- 2.10 愛媛県中予地区広域消防訓練を重信川河川敷にて実施

平成4年

- 3.18 救助工作車購入
- 4. 1 職員定数を40名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員1名採用（欠員1名の補充）
- 10.22 愛媛県共済農業協同組合連合会から救急自動車2B型寄付採納

平成5年

- 4. 1 消防吏員3名採用 計38名となる

平成6年

- 3.31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用 計39名となる
- 5.27 高齢者を対象にした防災教室シルバーセキュリティー・スクールを実施
- 11.16 四国縦貫道松山自動車道、西条 I C - 川内 I C 開通

平成7年

- 3. 3 小型ポンプ付水槽車購入（水5,000 積載）
- 4. 1 消防吏員1名採用 計40名となる
- 9. 1 気象観測装置更新
- 9. 5 緊急消防援助隊（救急部隊）に登録する
- 12. 8 水槽付ポンプ自動車購入（水1,500 積載）



平成8年

- 3.21 高速道トンネル無線、相之谷局新設
- 8. 6 第1回上級救命講習開催（18名）

平成9年

- 2.26 四国縦貫道松山自動車道、川内 I C - 伊予 I C 開通
- 3. 5 日本損害保険協会から高規格救急自動車寄付採納
- 3.12 無線移動局全国波3波実装
- 4. 1 職員定数を44名に改正施行する



平成10年

- 3.31 消防吏員1名勇退、1名退職（県消防学校教官へ）
- 4. 1 消防吏員4名採用、計42名となる
- 4. 1 川内町防災行政無線放送遠隔制御装置設置
- 4.20 組合消防発足20周年記念式典挙行
- 4.20 東温消防マスコットキャラクター「とびまる」を制定
- 11.22 20周年記念総合防災訓練を重信川河川敷にて実施



東温市消防マスコットキャラクター
“とびまる”

平成11年

- 4. 1 消防吏員2名採用 計44名となる

平成12年

- 1. 2 日本損害保険協会から消防ポンプ自動車寄付採納
- 9.26 防火広報車購入



平成13年

- 4. 1 消防吏員1名採用（欠員1名の補充）

平成14年

- 12.17 救急自動車更新（高規格救急車購入）



平成15年

- 3.31 消防吏員2名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用（欠員2名の補充）

平成16年

- 2.27 指令車購入
- 3.31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用（欠員2名の補充）
- 9 .2 東温消防等事務組合解散する
- 9.21 東温市発足に伴い東温市消防本部・東温市消防署へ移行



平成17年

- 3.31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 消防吏員1名採用（欠員1名の補充）

平成18年

- 2.10 消防庁舎及び防災センター新築工事開始（工期 平成19年6月30日）
- 3.31 消防吏員2名勇退
- 4. 1 消防吏員1名派遣（県消防防災航空隊）、1名採用(欠員1名の補充)
- 9. 1 消防吏員1名採用（欠員1名の補充）
- 11.14 救助工作車更新（ 型）
- 11.28 消防庁舎完成（第1期工事） 定礎式
- 12.11 新消防庁舎で消防業務開始

平成19年

- 4. 1 緊急消防援助隊（救助部隊）に登録
- 4. 1 消防本部・消防署の組織改革により課制となる
- 6.30 消防庁舎及び防災センター完成



平成20年

- 3.31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 職員定数を46名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員3名採用、計46名となる
- 4. 1 消防吏員1名派遣（愛媛県消防学校）
- 9. 1 愛媛県総合防災訓練を重信川河川敷にて実施
- 11. 1 消防祭2008を実施

平成21年

- 3.31 消防吏員1名勇退
- 4. 1 職員定数を48名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員4名採用、計48名となる
- 12.10 救急自動車更新（高規格救急車購入）



平成22年

- 3.15 水槽付ポンプ自動車更新（水2,000 積載）
- 3.31 消防吏員2名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用（欠員2名の補充）
- 11. 1 婦人防火クラブの改組により東温市婦人防火クラブ発足



平成23年

- 3.14 東日本大震災に緊急消防援助隊として救急隊4名を派遣
- 3.31 消防吏員3名勇退
- 4. 1 消防吏員1名派遣（県消防防災航空隊）
- 4. 1 職員定数を50名に改正施行する
- 4. 1 消防吏員4名採用 計50名となる

平成24年

- 3.31 消防吏員2名勇退
- 4. 1 消防吏員2名採用
- 9.14 消防救急デジタル無線共通波整備工事開始

平成25年

- 3.31 消防吏員2名勇退、1名退職
- 4. 1 消防吏員3名採用

平成26年

- 3.31 はしご自動車更新（25m級）
- 3.31 消防吏員2名勇退、2名退職
- 4. 1 消防救急デジタル無線共通波運用開始
- 4. 1 消防吏員3名採用



- 8.21 8月21日から8月30日の期間、広島市土砂災害に緊急消防援助隊計3隊、15名を派遣

平成27年

- 1.13 全国共済農業協同組合連合会から高規格救急自動車寄付採納
- 3.16 小型動力ポンプ積載車更新



- 3.31 消防吏員1名勇退、3名退職
- 4. 1 組織再編により課の名称変更及び係を新設
- 4. 1 消防吏員2名採用

6.17

予防車更新（プリウス）



平成28年

1.15

指揮車（団指揮）更新



3.31

消防吏員1名勇退

4. 1

消防吏員2名採用

2 東温市の位置並びに現況

(1) 位置地勢

東温市消防本部は、愛媛県の中央部にある道後平野の東部に位置し、東温市を管轄としており、東に霊峰石鎚を眺め、南には皿ヶ嶺自然公園の美しい山並みを見、北は高縄山系より瀬戸内海を臨み、西は道後平野の穀倉地帯を経て県都松山市に通じている東西19.0キロメートル、南北21.5キロメートルの交通至便な都市近郊田園都市であります。

昭和30年当時の管内は農林業を主産業とした純農村地帯でしたが、昭和40年代から緑豊かな自然と県都松山市から車で30分と恵まれた地理的条件であること、更に昭和48年愛媛大学医学部・同附属病院が開設され、平成6年には四国縦貫道路網の整備、西条 - 川内間の川内インターが、また平成9年2月に川内インターから伊予インターまで開通いたしました。公共施設・企業の進出や大型ショッピングセンター等の立地により都市化が進んでいます。平成16年9月21日に重信町と川内町が合併し新たに東温市として誕生しさらなる躍進が期待されます。

(2) 管内の面積・世帯数・人口

平成28年4月1日（住基）

面 積 (k m ²)		2 1 1 . 3 0
世 帯 数		1 4 , 6 0 5
人 口 (人)		3 3 , 7 7 4
1 k m ² 当たり	世 帯 数	6 9 . 1
	人 口	1 5 9 . 8

(3) 市役所の所在地

名 称	所 在 地
東 温 市 役 所	東 温 市 見 奈 良 5 3 0 番 地 1

3 東温市消防本部所在地

(1) 消防庁舎

名 称	所 在 地	管 轄 区 域
東温市消防本部 東温市消防署	東温市横河原 1376 番地	東温市
	建築構造	延面積 (㎡)
	消防庁舎 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造3階 一部鉄骨造6階建	2,325.22
	防災ﾍﾞﾝﾁ- 鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造平屋建	219.63
		敷地面積 (㎡) 3,245.24

(2) 東温市消防本部位置図

東 経	北 緯
132° 53' 24"	33° 47' 54"



(3) 消防機関配置管内図

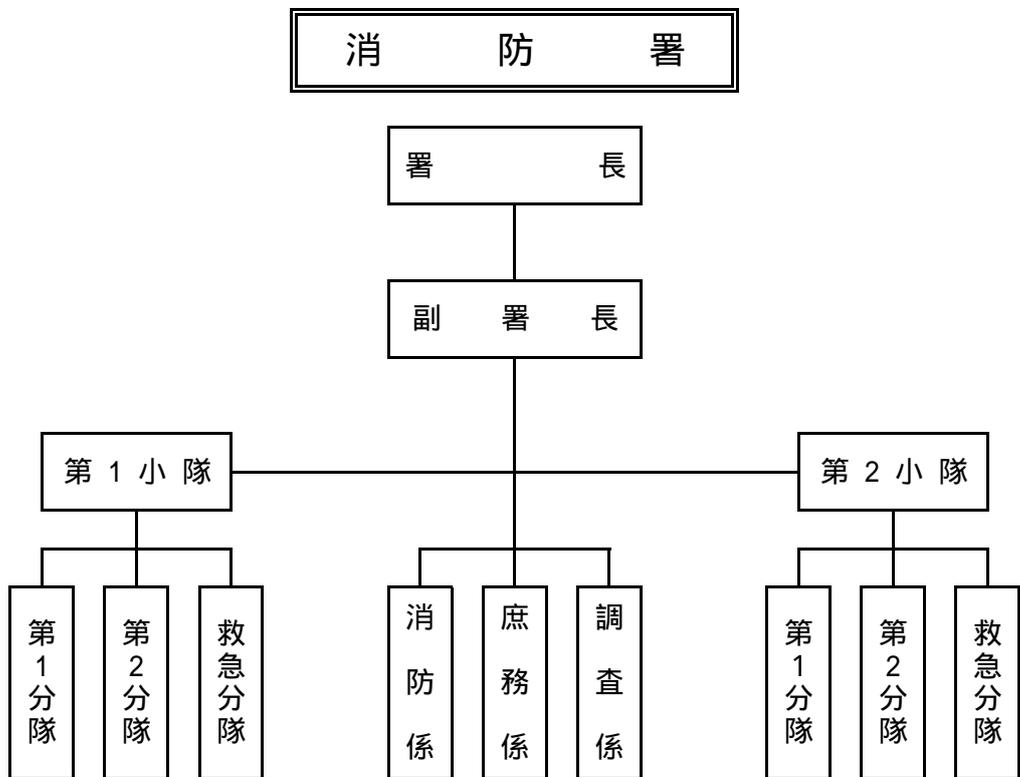
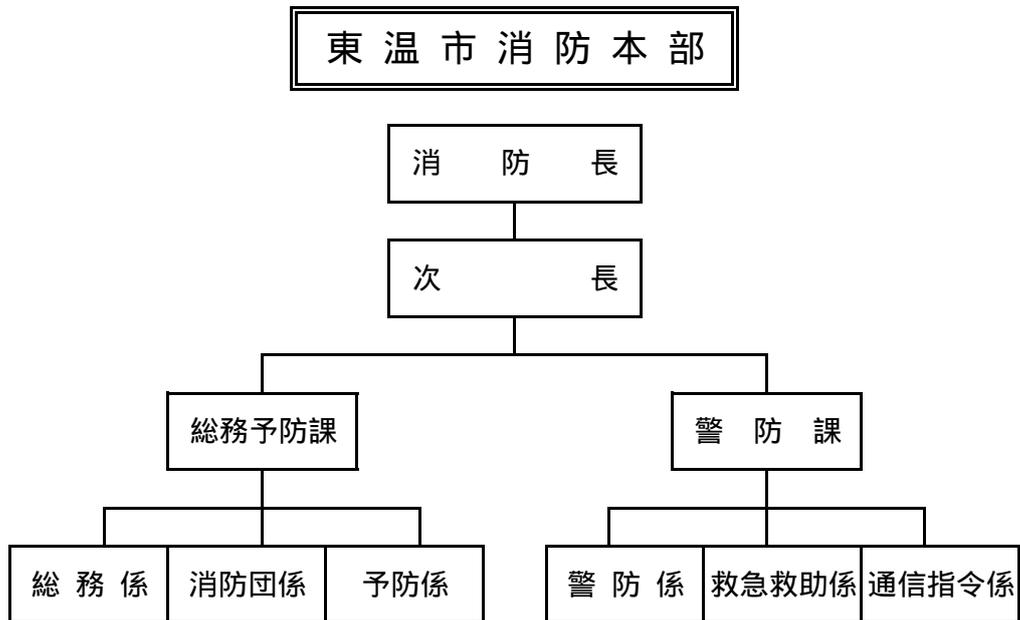


Y	東温市消防本部・署 東温市消防団本部
	ポンプ蔵置所
	東温市消防団 第1分団
	〃 第2分団
	〃 第3分団
	〃 第4分団
	〃 第5分団
	〃 第6分団

総務編

1	東温市消防本部、消防署消防機構	15
2	各係の事務分掌	16
3	歴代消防長	18
4	歴代消防署長	18
5	消防職員階級別人員数	18
6	消防職員年齢調べ	18
7	消防職員勤続年数調べ	19
8	消防職員研修状況	19
9	消防職員の特異技能資格者	20
10	会計	21
	(1) 東温市一般会計歳出予算額調べ	
	(2) 消防費歳出予算額調べ	
11	消防職員諸手当支給基準	22
12	消防力の整備指針	22

1 東温市消防本部、消防署消防機構



2 各係の事務分掌

消 防 本 部

総務予防課

総務係

- (1) 消防行政の企画調整に関する事。
- (2) 職員の給与、手当、その他給貸与品に関する事。
- (3) 予算の編成及び執行並びに財務一般に関する事。
- (4) 公印の管守に関する事。
- (5) 文書の収発及び保存に関する事。
- (6) 消防財産の維持管理に関する事。
- (7) 条例、規則等に関する事。
- (8) 職員の福利厚生及び研修に関する事。
- (9) 職員の人事管理、服務規律に関する事。
- (10) 職員の公務災害補償に関する事。
- (11) 表彰に関する事。
- (12) 消防職員委員会に関する事。
- (13) 消防年報に関する事。
- (14) 前各号に掲げるもののほか、他の課に属さない事。

消防団係

- (1) 消防団員の任免、服務、表彰その他身分に関する事。
- (2) 消防団員の報酬等に関する事。
- (3) 消防団員の被服等に関する事。
- (4) 消防団員の諸行事に関する事。
- (5) 消防団員の災害補償及び退職報償金に関する事。
- (6) 消防協会に関する事。
- (7) 消防団施設の維持管理に関する事。
- (8) 消防団車両及び消防団装備資機材の維持管理に関する事。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、消防団事務に関する事。

予防係

- (1) 火災予防の普及啓発及び相談に関する事。
- (2) 防火対象物の査察、指導及び検査に関する事。
- (3) 危険物施設等の許認可、査察及び指導に関する事。
- (4) 液化石油ガス及び高圧ガスに関する事。
- (5) 防火対象物の使用開始届出等、火を使用する設備等の設置の届出、指定数量未満の危険
- (6) 消防設備等の審査及び検査に関する事。
- (7) 建築確認等の同意に関する事。
- (8) 防火管理者の資格講習及び指導に関する事。
- (9) 火薬類の取扱業務に関する事。
- (10) 消防広報に関する事。
- (11) 予防統計に関する事。
- (12) 前各号に掲げるもののほか、予防事務に関する事。

警 防 課

警防係

- (1) 消防計画及び警防計画に関する事。
- (2) 火災警報の発令に関する事。
- (3) 開発行為等に対する消防水利の同意・協議に関する事。
- (4) 消防用車両及び装備資機材の維持管理に関する事。
- (5) 消防技術の研究及び指導・訓練に関する事。
- (6) 消防情報の収集・分析に関する事。
- (7) 消防活動に支障を及ぼす行為の届出に関する事。
- (8) 水火災、地震等の警戒防御に関する事。

- (9) 消防統計に関すること。
- (10) 消防職員及び消防団員の警防活動に関すること。
- (11) 消防水利の整備及び管理に関すること。
- (12) 消防訓練の計画立案に関すること。
- (13) 前各号に掲げるもののほか、警防事務に関すること。

救急救助係

- (1) 救急救助に関すること。
- (2) 医療機関との連絡調整に関すること。
- (3) 救急救助技術の普及、啓発及び指導に関すること。
- (4) メディカルコントロール体制に関すること。
- (5) 救急救助統計に関すること。
- (6) 緊急消防援助隊に関すること。
- (7) 消防防災ヘリに関すること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、救急救助事務に関すること。

通信指令係

- (1) 消防通信の運用統制に関すること。
- (2) 通信施設の統括管理に関すること。
- (3) 消防救急業務の指令及び誘導に関すること。
- (4) 消防情報及び気象情報の集発に関すること。
- (5) 消防通信に係る調査及び研究に関すること。
- (6) 消防情報通信システムの整備及び維持管理に関すること。
- (7) 無線通信の統轄に関すること。
- (8) 災害広報に関すること。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、通信指令事務に関すること。

消 防 署

(共通事項)

- (1) 火災予防及び水、火災その他災害の警戒防衛に関すること。
- (2) 救急・救助業務に関すること。
- (3) 消防隊の編成に関すること。
- (4) 通信指令業務に関すること。
- (5) 防火対象物の査察に関すること。
- (6) 各種訓練の受付及び指導に関すること。
- (7) 消防地理水利の調査に関すること。
- (8) その他消防の第一線の事務及び活動に関すること

消防係

- (1) 消防計画、警防計画に関すること。
- (2) 火災予防活動の実施に関すること。
- (3) 消防団の教育訓練の実施に関すること。
- (4) 消防署員の教育訓練に関すること。
- (5) 消防協力団体の指導育成に関すること。
- (6) その他警防行事に関すること。

調査係

- (1) 火災の原因、損害、その他災害の調査報告に関すること。
- (2) り災証明に関すること。

庶務係

- (1) 署員の勤務に関すること。
- (2) 署に属する文書の収発、保存に関すること。
- (3) 施設の維持管理に関すること。
- (4) 機関員の教養訓練に関すること。

3 歴代消防長

区分	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
組合	東村 旭	昭和 53 年 4 月 1 日	昭和 60 年 3 月 31 日	組合長兼務
組合	大西 恵	昭和 60 年 4 月 1 日	平成 元年 12 月 31 日	
組合	田村 久雄	平成 2 年 1 月 1 日	平成 6 年 3 月 31 日	
組合	宇和川 直人	平成 6 年 4 月 1 日	平成 10 年 3 月 31 日	
組合	長曾我部 立男	平成 10 年 4 月 1 日	平成 15 年 3 月 31 日	
組合	白石 慎三	平成 15 年 4 月 1 日	平成 16 年 9 月 20 日	
単独	白石 慎三	平成 16 年 9 月 21 日	平成 18 年 3 月 31 日	
単独	露口 憲三	平成 18 年 4 月 1 日	平成 21 年 3 月 31 日	
単独	池川 義晴	平成 21 年 4 月 1 日	平成 23 年 3 月 31 日	
単独	丹生谷 美雄	平成 23 年 4 月 1 日	平成 24 年 3 月 31 日	
単独	大北 榮二	平成 24 年 4 月 1 日	平成 27 年 3 月 31 日	
単独	堀内 晃	平成 27 年 4 月 1 日	現在に至る	

4 歴代消防署長

区分	氏名	就任年月日	退任年月日	備考
組合	渡部 博明	昭和 53 年 4 月 1 日	昭和 60 年 3 月 31 日	本部次長兼務
組合	田村 久雄	昭和 60 年 4 月 1 日	昭和 63 年 3 月 31 日	
組合	大西 恵	昭和 63 年 4 月 1 日	平成 元年 12 月 31 日	消防長兼務
組合	田村 久雄	平成 2 年 1 月 1 日	平成 6 年 3 月 31 日	消防長兼務
組合	宇和川 直人	平成 6 年 4 月 1 日	平成 10 年 3 月 31 日	消防長兼務
組合	江戸 秀行	平成 10 年 4 月 1 日	平成 11 年 3 月 31 日	
組合	白石 慎三	平成 11 年 4 月 1 日	平成 15 年 3 月 31 日	
組合	野中 朗	平成 15 年 4 月 1 日	平成 16 年 9 月 20 日	
単独	野中 朗	平成 16 年 9 月 21 日	平成 17 年 3 月 31 日	
単独	宮本 利則	平成 17 年 4 月 1 日	平成 20 年 3 月 31 日	
単独	丹生谷 美雄	平成 20 年 4 月 1 日	平成 21 年 3 月 31 日	本部次長兼務
単独	丹生谷 悟	平成 21 年 4 月 1 日	平成 22 年 3 月 31 日	
単独	渡部 豊	平成 22 年 4 月 1 日	平成 23 年 3 月 31 日	
単独	菅原 保	平成 23 年 4 月 1 日	平成 26 年 3 月 31 日	
単独	野中 環	平成 26 年 4 月 1 日	現在に至る	本部次長兼務

5 消防職員階級別人員数

区分	司令長	司令	司令補	士長	副士長	士	その他	計
定員	50							50
実員	1	12	5	11	8	13	(1)	50(1)

6 消防職員年齢調べ

年齢別 職 員 数	消 防 吏 員							その他の職員 (1)
	合 計	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	士	
20 才 未 満	50	1	12	5	11	8	13	(1)
20 才 ~ 25 才	1						1	
26 才 ~ 30 才	11						11	
31 才 ~ 35 才	12				3	8	1	
36 才 ~ 40 才	2				2			
41 才 ~ 45 才	5				5			
46 才 ~ 50 才	5			4	1			
51 才 ~ 55 才	6		5	1				
56 才 ~ 60 才	3		3					
平均年齢	5	1	4					
	36.3	58.0	52.6	43.4	35.0	27.6	23.0	

7 消防職員勤続年数調べ

年数別	区分	消 防 吏 員							その他の職員
		合 計	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	士	
2 年 未 満		4						4	
2 年 以 上		6						6	
4 年 以 上		3						3	
6 年 以 上		6					6		
8 年 以 上		3				1	2		
10 年 以 上		4				4			
15 年 以 上		5				5			
20 年 以 上		5			4	1			
25 年 以 上		14	1	12	1				
計		50	1	12	5	11	8	13	(1)

8 消防職員研修状況

区分	階級	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	士	その他	計
消 防 大 学 校	幹 部 科		2						2
	新任消防長・学校長科	1							1
	予 防 科			2					2
	警 防 科			1					1
	救 急 科								
	救 助 科		2						2
	火 災 調 査 科		2	1					3
	火 災 調 査 講 習 会		2						2
	危 機 管 理 講 習 会								
	違 反 是 正 講 習 会								
	N B C 高 度 救 助 コー ス		1						1
緊急消防援助隊教育科NBCコース				1	1			2	
愛 媛 県 消 防 学 校	初 任 科		13	4	12	7	11		47
	初 級 幹 部		8						8
	警 防 科	警 防		9	2	2	1		14
		無 線 通 信		1					1
	予 防 科	救 助		2					2
		予 防		6	1				7
		火 災 調 査		2					2
		危 険 物 査 察		1					1
	救 急 科	救 急		11	1				12
		救 急 課 程		1	3	1			5
		救 急 課 程		12	5	1			18
		救 急 科 (標 準 課 程)				12	7	5	24
		救 助 科		8	5	5	2		20
		火 災 調 査 科			1	2	4		7
		予 防 査 察 科			1	3			4
		応 急 手 当 指 導 者 研 修 科		3	3	1			7
		ポ ン プ 操 法 実 務 研 修 科							
		梯 子 自 動 車 等 研 修 科		6	1				7
	消 防 団 員 教 育 指 導 科		2					2	
	学 校	気 管 挿 管 課 程		3					3
新 救 助 技 術 講 習			1		2	1		4	
機 関 員 運 転 講 習					2			2	
救 急 救 命 東 京 研 修 所			1					1	
救 急 救 命 九 州 研 修 所			3	1	3	2		9	
広 島 市 消 防 局 救 急 救 命 士 養 成 所						1		1	
国 際 文 化 研 修						1		1	
市 町 村 ア カ デ ミ ー		1	2	1			4		
危 機 管 理 講 座 (愛 媛 県 研 修 所)			2	1			3		

9 消防職員の特殊技能資格者

資格	階級	司令長	司令	司令補	士長	副士長	士	計
運転免許	普通第1種	1	12	5	11	8	13	50
	中型(8t限定含む)	1	12	5	11	5		34
	大型第1種		7	4	11	8	6	36
	大型第2種		2	1				3
	大型特殊		2	1				3
	けん引		2					2
	自動2輪		5			9	5	7
危険物取扱者	乙種1類				1		1	2
	乙種2類				1		1	2
	乙種3類				1		1	2
	乙種4類		6		1		1	8
	乙種5類				1		1	2
	乙種6類				1		1	2
	丙種		1	1				2
消防設備士(乙種1類)		1						1
消防設備第1種点検資格者				1				1
消防設備第2種点検資格者				1				1
可搬ポンプ整備資格者				1				1
火薬取扱従事者		1						1
ガス溶接		8	4		8			20
アーク溶接		1						1
アマチュア無線		8	1		1			10
小型移動式クレーン		6	3		9	4		22
巻上機運転業務従事者特別教育					2			2
伐木等業務従事者特別教育						4	2	6
潜水士					1			1
船舶		5	1		4	4	2	16
衛生管理者					1			1
毒劇物取扱		1						1
玉掛技能講習		8	3		9	5	3	28
第2種酸素欠乏危険作業主任者		10	5		11	6	1	33
車両系建設機械		3						3
2級ボイラー技士					1			1
第3級陸上無線技士		12	5		11	8	11	47
救急救命士		4	1		4	2		11
指導救命士					1			1
応急手当指導員		12	5		11	8	5	41
特定化学物質等作業主任者		4	1		1	1		7
石油燃焼機器技術管理士				1				1
予防技術資格者(消防用設備)		2	2					4
予防技術資格者(危険物)		2	2					4
予防技術資格者(防火査察)		2	2		2	1		7
防災士		5	1		1			7
着衣泳指導員(プール)				2	2	1		5

10 会 計

(1) 東温市一般会計歳出予算額調べ

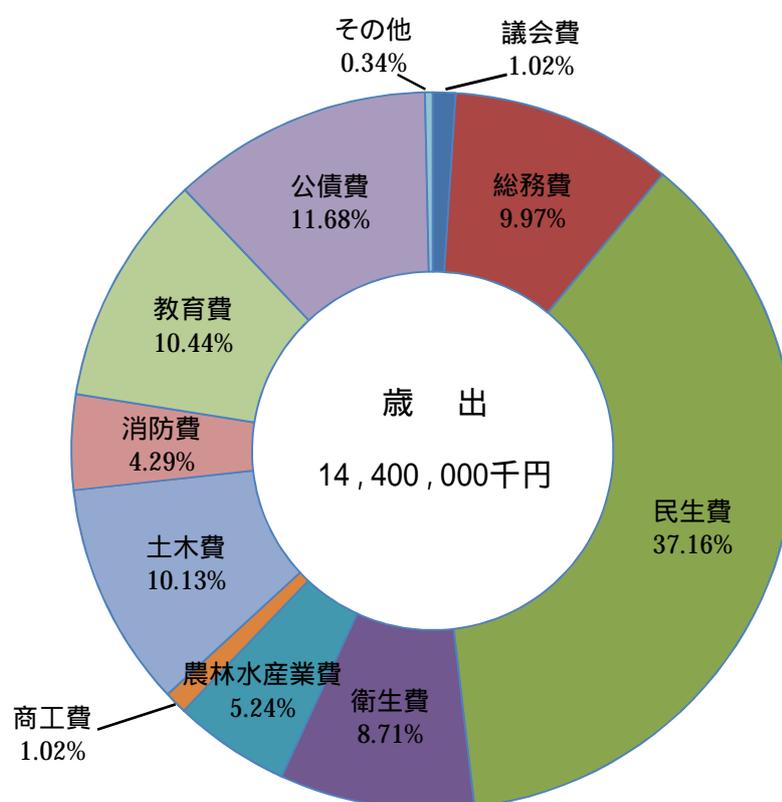
(当初、単位：千円)

平成 28 年 度	議 会 費	147,431	土 木 費	1,458,169
	総 務 費	1,434,992	消 防 費	618,108
	民 生 費	5,351,260	教 育 費	1,503,240
	衛 生 費	1,254,769	災 害 復 旧 費	6,000
	労 働 費	23,035	公 債 費	1,682,083
	農 林 水 産 業 費	754,114	予 備 費	20,000
	商 工 費	146,799	合 計	14,400,000

(2) 消防費歳出予算額調べ

(当初、単位：千円)

平成 28 年 度	常 備 消 防 費	442,732	災 害 対 策 費	9,133
	非 常 備 消 防 費	55,248		
	消 防 施 設 費	77,156		
	防 災 費	33,839	合 計	618,108



11 消防職員諸手当支給基準

種 別	支 給 単 位	支 給 対 象 お よ び 支 給 額
管理職手当	月 額	消防長・次長 署長・課長 東温市管理職手当に関する規則による
特殊勤務手当	消 防 業 務	日 額 隔日勤務400円/日 日勤200円/日
	災 害 出 動 業 務	1 件 緊急走行での災害現場出場 200円/件
	高 所 業 務	1 件 災害現場で地上10m以上の高さで従事 220円/件
	死 亡 人 取 扱	1 件 死体に触れる又は除去・搬出 1,000円/件
休日勤務手当	時 間	時間給 × 135/100 × 休日勤務時間
夜間勤務手当	時 間	時間給 × 25/100 × 勤務時間 (22 : 00 ~ 5 : 00)
時間外勤務手当	時 間	時間給 × 125/100 × 勤務時間
		" × 135/100 × "
		時間給 × 150/100 × 勤務時間 (深夜)
		" × 160/100 × "

12 消防力の整備指針

平成28年4月1日現在

区 分	整備指針	現有数	充足率 (%)
消 防 署 所 数	1	1	100
消 防 車 等			
指 揮 車	1	1	100
消 防 ポ ン プ 自 動 車	2	2	100
は し ご 自 動 車	1	1	100
救 急 自 動 車	2	2(予備1)	100
救 助 工 作 車	1	1	100
特 殊 車 等	2	2	100
合 計	9	9(1)	
広 報 車 等	0	1	
人 員			
消 防 隊 員	27	12	44
救 助 隊 員	15	12	80
救 急 隊 員	18	6	33
通 信 員	2	0	0
指 揮 隊	0	4	
予 防 要 員	6(兼務2)	4(兼務2)	66
庶 務 要 員	12	14	116
合 計	78	50	

予 防 編

1	防火対象物一覧表	23
2	防火対象物別立入検査状況	24
3	消防用設備等設置一覧表	25
4	中高層建築物用途別一覧表(3階以上)	26
5	防火対象物点検報告実施状況	27
6	消防用設備等点検報告実施状況	28
7	用途別建築物同意事務処理状況	29
8	建築同意等処理状況	30
9	火災予防条例に基づく各種届出状況	30
10	各種届出事務処理状況	31
11	条例・消防活動阻害物質等届出状況	31
12	管内危険物施設一覧表	32
13	危険物関係各種事務処理状況	32
14	火薬関係事務処理状況	32
15	消防手数料徴収額調べ	33
16	防火クラブ結成状況	33
	(1) 幼年消防クラブ	
	(2) 少年消防クラブ	
	(3) 女性防火クラブ	
	(4) 防火管理者団体	
17	消火訓練等実施状況	34

1 防火対象物一覧表

項	用途	区分	総数	防火管理者の選任必要防火対象物		
				計	甲種	乙種
1	イ	劇場・映画館・演劇場・観覧場	2	1	1	
	ロ	公会堂・集会場	35	33	11	23
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブの類				
	ロ	遊技場・ダンスホール	2	2	2	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗その他総務省令で定めるもの				
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための設備又は物品を個室において提供する店舗				
3	イ	待合・料理店の類				
	ロ	飲食店	22	18	6	12
4		マーケット・物品販売店・百貨店	60	18	12	6
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所の類	5	2	2	
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	266	33	33	
6	イ	病院・診療所・助産所	35	8	8	
	ロ	老人短期入所施設・重症心身障害児施設等	17	13	13	
	ハ	老人デイサービスセンター・児童養護施設等	27	10	10	3
	ニ	幼稚園・特別支援学校	27	7	7	
7		小・中・高校・高専・大学の類	57	10	10	
8		図書館・博物館・美術館の類	2	2	2	
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場の類				
	ロ	上記以外の公衆浴場	2	1	1	
10		車輛の停車場				
11		神社・寺院・教会の類	15	2	2	
12	イ	工場・作業場	156	13	13	
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫・駐車場	5			
	ロ	飛行機の格納庫等				
14		倉庫	93	5	5	
15		前各号に該当しない事業所	131	20	17	3
16	イ	(1)～(4)(5)イ(6)(9)イに存する複合対象物	75	31	28	3
	ロ	(イ)以外の複合用途防火対象物	39	5	5	
16の2		地下街				
16の3		建築物の地階で連続して地下道に面して設けられたものと当該地下道を合わせたもの				
17		重要文化財・重要有形民俗文化財等	4			
18		延長50メートル以上のアーケード				
19		市町村長の指定する山林				
20		総務省令で定める舟車				
計			1,077		188	50

(延べ面積150m²以上)

2 防火対象物別立入検査状況

対象物	立入検査数	違反件数	項目別違反状況			
			防火管理違反	消防用設備等 維持管理違反	消防用設備等点 検報告違反	
1	イ					
	ロ	18	45	27	11	7
2	イ					
	ロ					
	ハ					
	ニ					
3	イ					
	ロ	6	9	7	1	1
4		3	2			2
5	イ					
	ロ	80	96	27	43	26
6	イ					
	ロ	10	6	3	3	
	ハ	5	4	4		
	ニ					
7		1	1	1		
8						
9	イ					
	ロ					
10						
11		3	8	1	4	3
12	イ	9	4	2	2	
	ロ					
13	イ					
	ロ					
14		5	1			
15		10	2	1		1
16	イ	13	21	6	8	7
	ロ	5	10	2	6	2
16の2						
16の3						
17		3				
18						
19						
20						
合計		171	209	81	78	49

3 消防用設備等設置一覧表

項別	設備	消	屋	ラ	連	屋	報	設	警	漏	火	通	消	避	誘	消	消
		火	内	ス	結	外	自	非	報	電	災	報	防	難	導	防	火
		器	消	ー	送	消	動	常	火	火	報	機	器	灯	水	設	ケ
			火	ブ	水	火	火	警	災	災	関	へ	具			設	ー
			栓	リ	管	栓	災	報	報	備	る	す				型	ジ
			ク	ン			備	備	器	報	備	備				備	型
1	イ	2	2				2	2			2	1	2				
	ロ	42	3				12	18			3	1	21				
2	イ																
	ロ	2	1	1			2	2				1	2				
	ハ																
3	イ																
	ロ	25					6	6	1			1	21				
4		61	2	2		1	15	10			11		44				
5	イ	6			1		2				1	1	7				
	ロ	308	16		17		78	33	1	65	75	10	6				
6	イ	36	10	7	4	9	30	18	3	19	5	35	12	1			
	ロ	13		13			13		1	13	2	13					
	ハ	26		5	1		15	7		10	4	26	1				
	ニ	33	13				29	8	2	18	7	23					
7		58	33	1	1	1	44	9		33	12	2	1	1			
8		2					2			1	1	1					
9	イ																
	ロ	2					1	1					1				
10																	
11		14						3									
12	イ	157	39			8	79	1		66	1	17	10	3			
	ロ																
13	イ	5					1										
	ロ																
14		93	15			3	39			17		7	2				
15		149	13		1	1	43	14		20	2	27	3				
16	イ	73	6	6	1	1	35	15	3	22	13	44		1			
	ロ	38	7	1	3	2	19	4		10	3	7	1				
16の2																	
16の3																	
17		3					4										
18																	
19																	
20																	
計		1,149	160	36	29	26	471	151	11	311	130	310	36	6			

4 中高層建築物用途別一覧表（3階以上）

項 別		階 別							
		3	4	5	6	7	8	9	10以上
1	イ		1						
	ロ	2							
2	イ								
	ロ	1							
	ハ								
	ニ								
3	イ								
	ロ	2							
4		2							
5	イ	1					1		
	ロ	50	38	26	11	4	8	1	4
6	イ	8		1				1	1
	ロ	3	1	1					
	ハ	1				1			
	ニ								
7		20	2		1			1	
8			1						
9	イ								
	ロ								
10									
11		1							
12	イ	12	3						
	ロ								
13	イ								
	ロ								
14		2	3						
15		14	3	2	1				
16	イ	21	6	2	3				
	ロ	10	5		1	3			
16の2									
16の3									
17									
18									
19									
20									
合 計		150	63	32	17	8	9	3	5

5 防火対象物点検報告実施状況

点検・報告		要 点 検 総 数	報 告 済 総 数	特 例 認 定 総 数
項 別				
1	イ	2		
	ロ	2	2	
2	イ			
	ロ	1		
	ハ			
	ニ			
3	イ			
	ロ			
4		5	2	2
5	イ			
	ロ			
6	イ	2		1
	ロ			
	ハ			
	ニ	2	2	
7				
8				
9	イ			
	ロ			
10				
11				
12	イ			
	ロ			
13	イ			
	ロ			
14				
15				
16	イ	5	2	3
	ロ			
16の2				
16の3				
17				
18				
19				
20				
計		19	8	6

6 消防用設備等点検報告実施状況

点検・報告 項 別		点検を要する防火対象物数			報告済防火対象物数		
		総 数	1000㎡未満	1000㎡以上	総 数	1000㎡未満	1000㎡以上
1	イ	2		2	1		1
	ロ	35	33	2	15	13	2
2	イ						
	ロ	2	1	1			
	ハ						
	ニ						
3	イ						
	ロ	21	21		9	9	
4		60	53	7	25	19	6
5	イ	7	6	1	6	5	1
	ロ	266	195	71	136	80	56
6	イ	38	23	15	29	15	14
	ロ	18	10	8	18	10	8
	ハ	29	26	3	22	19	3
	ニ	27	17	10	23	14	9
7		58	21	37	54	14	36
8		2	1	1	2	1	1
9	イ						
	ロ	2	1	1	2	1	1
10							
11		14	14		3	3	
12	イ	150	91	59	79	31	48
	ロ						
13	イ	4	3	1	2	1	1
	ロ						
14		93	74	19	46	30	16
15		136	111	25	97	72	25
16	イ	73	52	21	26	10	16
	ロ	37	22	15	20	7	13
16の2							
16の3							
17		2	2		1	1	
18							
19							
20							
計		1,076	777	299	616	359	257

7 用途別建築物同意事務処理状況

業態別		月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	イ														
	ロ												3		3
2	イ														
	ロ														
	ハ														
3	イ														
	ロ			1				1			1				3
4											1		1		2
5	イ														
	ロ		1			1									2
6	イ				1										1
	ロ														
	ハ		1								2		1		4
	ニ	1													1
7												2		1	3
8															
9	イ														
	ロ														
10									1						1
11															
12	イ				1	1	1		1		1			1	6
	ロ														
13	イ			1							1				2
	ロ														
14		1					1				1				3
15					1	1	1	1			1				5
16	イ														
	ロ														
16の2															
16の3															
17															
18															
19															
20															
小計			2	2	2	3	3	4	1	2	6	4	4	3	36
危険物施設															
住宅	一般住宅		11	13	11	15	6	13	9	2	16	15	8	13	132
	併用住宅														
工作物				1									1		2
その他			2	1	2	1		1	4	3					14
小計			13	14	13	16	6	14	13	5	16	15	9	13	148
合計			15	16	15	19	9	18	14	7	19	19	13	16	184

8 建築同意等処理状況

区分 \ 月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
確認申請	3	4	4	3	6	6	5	3	5	3	5	2	49
計画通知	1			2			1	1	2	1		1	9
住宅通知	11	13	11	15	6	13	9	2	16	15	8	13	132
計	15	17	15	20	12	19	15	6	23	19	13	16	190

9 火災予防条例に基づく各種届出状況

項目 \ 月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
少量危険物貯蔵取扱届		5		2			3	5	2		1		18
炉・かまど・ボイラー等設置届	2				1			3		2		1	9
火災とまぎらわしい煙又は火災を發するおそれの行為届	2			3	1		4		2	2	1	3	18
発電及び変電設備等設置届	1		1		3	4		1	2	3		2	17
道路工事届	6	9	11	18	36	14	16	15	24	21	25	11	206
煙火打上げ届											1	1	2
催物開催	2	1	1	7	6		5	3	1	1		2	29
防火対象物使用開始届		4			1	2	3		2	1	2	5	20
計	13	19	13	30	48	20	31	27	33	30	30	25	319

10 各種届出事務処理状況

項目	月別												計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
消防用設備等着工届			3	2	2	3	4	3	2	3	9	3	34
消防用設備等設置届	1	9		3	2	13	4		8	6	10	16	72
消防設備計画書届出	3	3		4	1	1	1	1	6	2	6	3	31
防火管理者選任(解任)届	10	5	2	3		2	5	1	2	1	2	2	35
消防計画作成(変更)届	16	5	2	5	2	3	3	1	3	1	1	2	44
工事中の消防計画届													

11 条例・消防活動阻害物質等届出状況

届出種別		件数	届出種別		件数
少量危険物	第1類		発電設備等届	17	
	第2類		ネオン管等届		
	第3類		指定洞道等届		
	第4類	17	法第9条の2係 アセチレンガス	無水硫酸	
	第5類			液化石油ガス	11
	第6類			生石灰	
指定可燃物	1	毒劇物取締法第2条			
ボイラ等届	炉	2			
	厨房設備				
	温風暖房機				
	ボイラー	7			
	給湯湯沸設備				
	乾燥設備				
	サウナ設備				
	ヒートポンプ冷暖房機				
	火花を生ずる設備				
放電加工機		合計	55		

12 管内危険物施設一覧表

製造所	貯 蔵 所							取 扱 所				合 計	事業所数
	屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	第 一 種 販 売	第 二 種 販 売	一 般		
	17	7	4	23	3	9	2	42			18	125	76

13 危険物関係各種事務処理状況

区 分 種 別	貯 蔵 所							取 扱 所				合 計
	屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	第 一 種 販 売	第 二 種 販 売	一 般	
設 置 許 可						1		1			1	3
変 更 許 可		2		1		1		5			1	10
設 置 完 成 検 査								1			1	2
変 更 完 成 検 査		2		1		1		5			1	10
仮 使 用				1				5			1	7
仮 取 扱												
仮 貯 蔵												
工 事 届 等												
譲 渡 引 渡 届												
廃 止 届				2		1		1				4
保安監督者選解任届												
そ の 他 届 出								5				5
計		4		5		4		23			5	41

14 火薬関係事務処理状況

区 分	件 数
讓 受 許 可	
讓 受 ・ 消 費 許 可	4
讓 渡 許 可	
消 費 許 可 (煙 火)	1

15 消防手数料徴収額調べ

(単位：円)

区 分		件 数	計
危険物	設 置 許 可	2	91,000
	変 更 許 可	10	227,500
	仮 使 用 承 認	7	37,800
	完 成 検 査	12	159,250
	完 成 検 査 前 検 査	0	0
火薬	讓受・消費・煙火	5	28,700
合 計		36	544,250

16 防火クラブ結成状況

(1) 幼年消防クラブ

名 称	人 数	名 称	人 数
重 信 幼 稚 園	34	双 葉 保 育 所	24
北 吉 井 幼 稚 園	34	南 吉 井 保 育 所	32
川 上 幼 稚 園	35	南 吉 井 第 二 保 育 所	14
東 谷 幼 稚 園	2	拝 志 保 育 所	15
西 谷 幼 稚 園	5	上 林 保 育 所	4
川 内 保 育 園	35	合 計	234

(2) 少年消防クラブ

小 学 校 名	人 数	小 学 校 名	人 数
北 吉 井 小 学 校	61	川 上 小 学 校	86
南 吉 井 小 学 校	105	東 谷 小 学 校	7
拝 志 小 学 校	21	西 谷 小 学 校	6
上 林 小 学 校	8	合 計	294

(3) 女性防火クラブ

ク ラ ブ 名	人 数
東 温 市 女 性 防 火 ク ラ ブ	189

H26.5.12に2支部が統合され、東温市女性防火クラブとなる。

(4) 防火管理者団体

団 体 名	事 業 所 数
東 温 防 火 管 理 者 連 絡 協 議 会	62

17 消火訓練等実施状況

種 別	回 数
消 火 訓 練	221
通 報 訓 練	269
避 難 訓 練	187

警 防 編

1	現有消防車両一覧表	35
2	消防用器材一覧表(主なもの)	36
3	消防水利状況	37
4	平成27年種別、回線別災害等通報件数	37
5	管内主要道路	38
6	消防通信系統図	40
7	平成27年警報・注意報発令状況	41

1 現有消防車両一覧表

種別 車両別	車名 年式	型式	ポンプ 型式	種別	装備年月日	無線機 呼出名称
消防ポンプ 自動車	三菱 H12年式	KK-FG52EC 改	小川	A-1級	H12.1.20	とうおん しょうぼう 1
小型ポンプ付 水槽車	日野 H7年式	KC-FF1 JJBA	芝浦	B-2級 (水5000)	H7.3.30	とうおん しょうぼう 2
指令車	日産 H16年式	GH-NM35 改			H16.2.27	とうおん しょうぼう 3
小型ポンプ付 積載車	トヨタ H27年式	LDF-KDY231 改	ラビット	B-2級 (林野火災資器材)	H28.3.18	とうおん しょうぼう 4
水槽付消防 ポンプ自動車	日野 H22年式	BDG-GX7JGWA 改	日本機械	A-2級 (水-型 CAFS搭載)	H 22.3.15	とうおん しょうぼう 5
救助工作車	日野 H18年式	ADG-GX7JGWA 改	ハイトレックス 搭載	型	H18.11.15	とうおん しょうぼう 6
指揮車 (団指揮)	トヨタ H28年式	CBA-TRH229W			H28.1.15	とうおん しょうぼう 7
25m級はしご付 消防自動車	日野 H26年式	QKG-FH1ALAA 改	トーハツ	B-3級	H26.3.1	とうおん しょうぼう 8
救急1号	トヨタ H27年式	CBF-TRH2265		高規格 救急車	H27.1.9	とうおん きゅうきゅう 1
救急2号	トヨタ H14年式	TC-VCH38S		高規格 救急車	H14.12.17	とうおん きゅうきゅう 2
救急3号	日産 H21年式	CBF-FPWGE50 改		高規格 救急車	H21.12.10	とうおん きゅうきゅう 3
予防車	トヨタ H27年式	DLA-ZVW35			H27.6.17	

2 消防用器材一覧（主なもの）

名 称	数量	名 称	数量	名 称	数量
消防ホース（65mm）	130	救助用縛帯	6	救命索発射銃	1
消防ホース（50mm）	60	投光器	5	酸素切断器	1
消防ホース（40mm）	20	発電機	4	耐熱服	1
救助用支柱器具	4	放射線防護服	2	ガス検知器	3
車両移動器具	2	陽圧式化学防護服	5	緩降機	2
特殊ノズル	8	簡易型防護服	4	送排風機	2
可変噴霧ノズル	6	除染シャワー	1式	空気呼吸器	19
プロジェクトガン	3	除染散布機	3	酸素呼吸器	5
フォグガン	2	放射線測定器	2	電動ドリル	1
ジェットシューター	5	個人警報線量計	7	チェーンブロック	1
ウォーターチャージャー	1	防塵マスク	17	チェーンソー	7
布水槽	5	電動ハンマー	1	浮環	5
小型ポンプC-1級 小型ポンプB-3級	各1	画像探知機 型	1	耐電衣	2
小型ポンプB-2級	2	空気鋸	2	バスケット担架	2
カギ付梯子（チタン製）	2	可搬式ウインチT-7型	2	マット型空気ジャッキ	1式
三連梯子8.7m（チタン）	2	可搬式ウインチTU-16型	2	大型油圧スプレッダー	1
三連梯子7.3m（鉄製）	1	空気式救助マット	1	大型油圧切断機	1
ワイヤー製梯子15m	1	救助用担架	3	熱画像直視装置	1

3 消防水利状況

(消防水利の基準を満たしているもの)

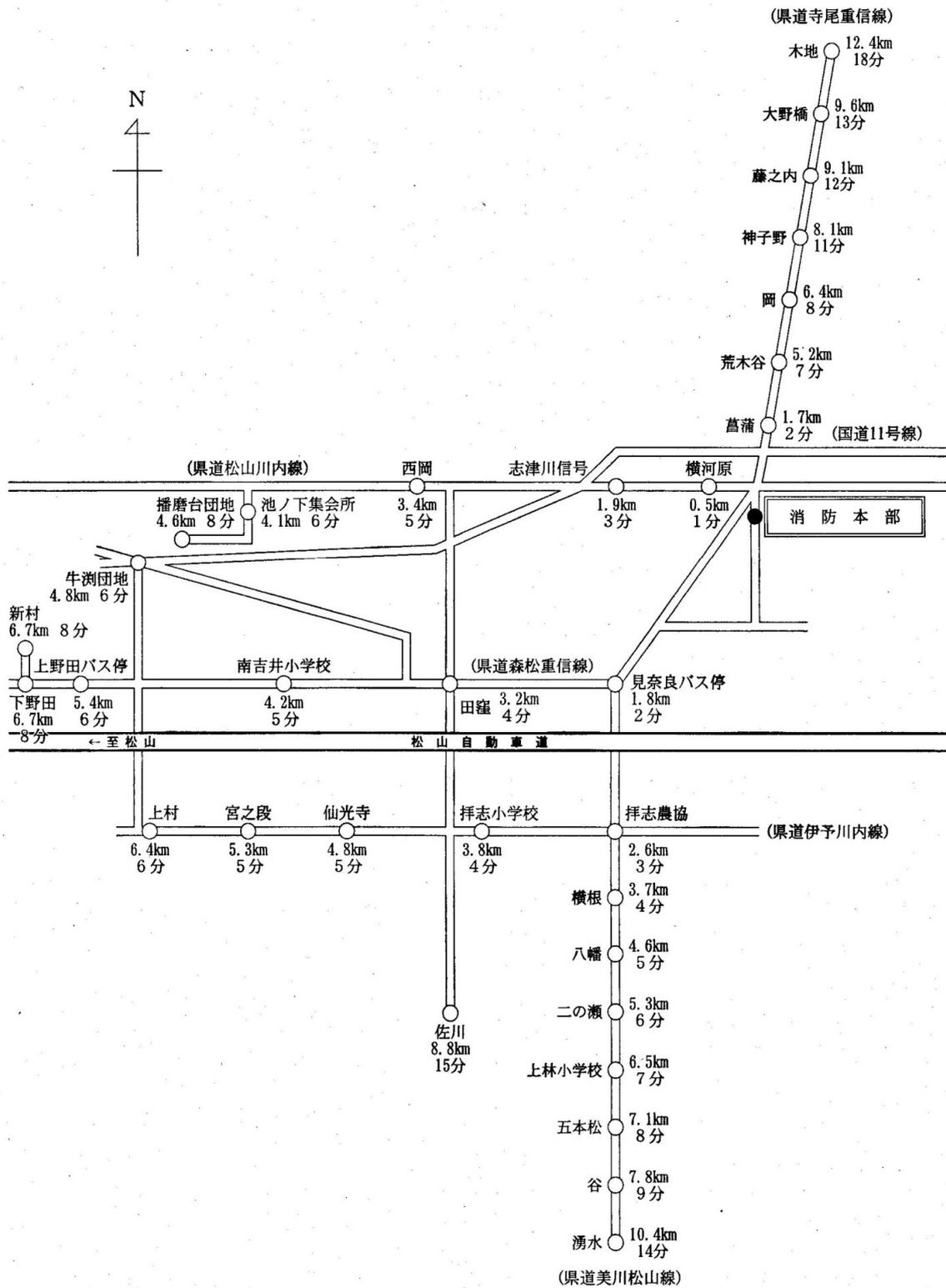
種 別		数	
消 火 栓	公 設	415	
防 火 水 槽	公 設	20立方メートル以上40立方メートル未満	33
		40立方メートル以上60立方メートル未満	68
		60立方メートル以上100立方メートル未満	3
		100立方メートル以上	0
		計	104
	私 設	20立方メートル以上40立方メートル未満	35
		40立方メートル以上60立方メートル未満	61
		60立方メートル以上100立方メートル未満	2
		100立方メートル以上	1
		計	99
河川・溝等			
海・湖			
プール		13	
濠・池等		47	
その他		5	
合 計		683	

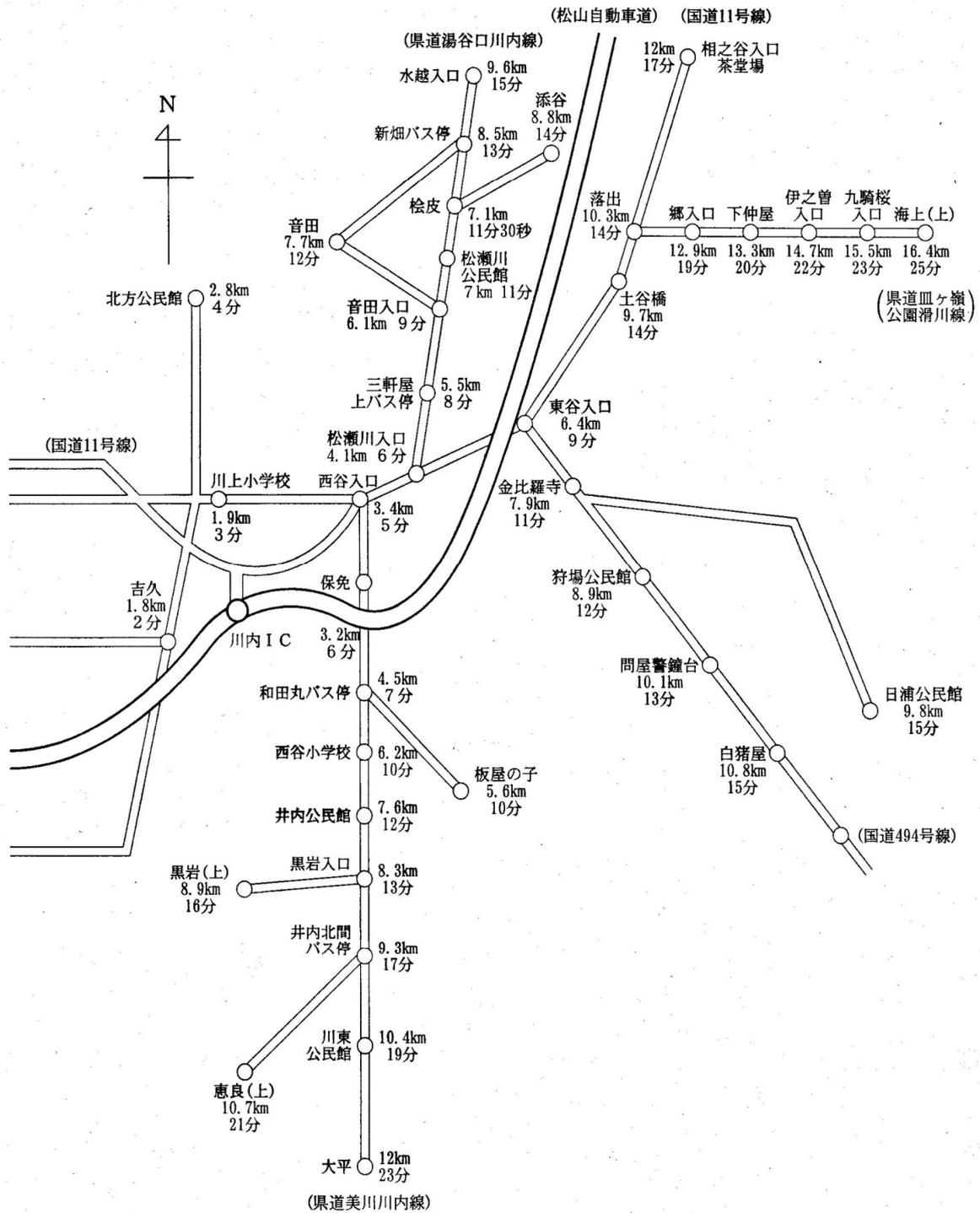
4 平成27年種別、回線別災害等通報件数

種 別	件 数	回 線 別	件 数
火 災	7	119番着信(固定電話)	1,195
救 急	1,280	119番着信(携帯電話)	804
救 助	22	119番着信(IP電話)	360
火災・救急・救助以外の災害	23		
いたずら	6		
間違い	90		
その他	931		
計	2,359	計	2,359

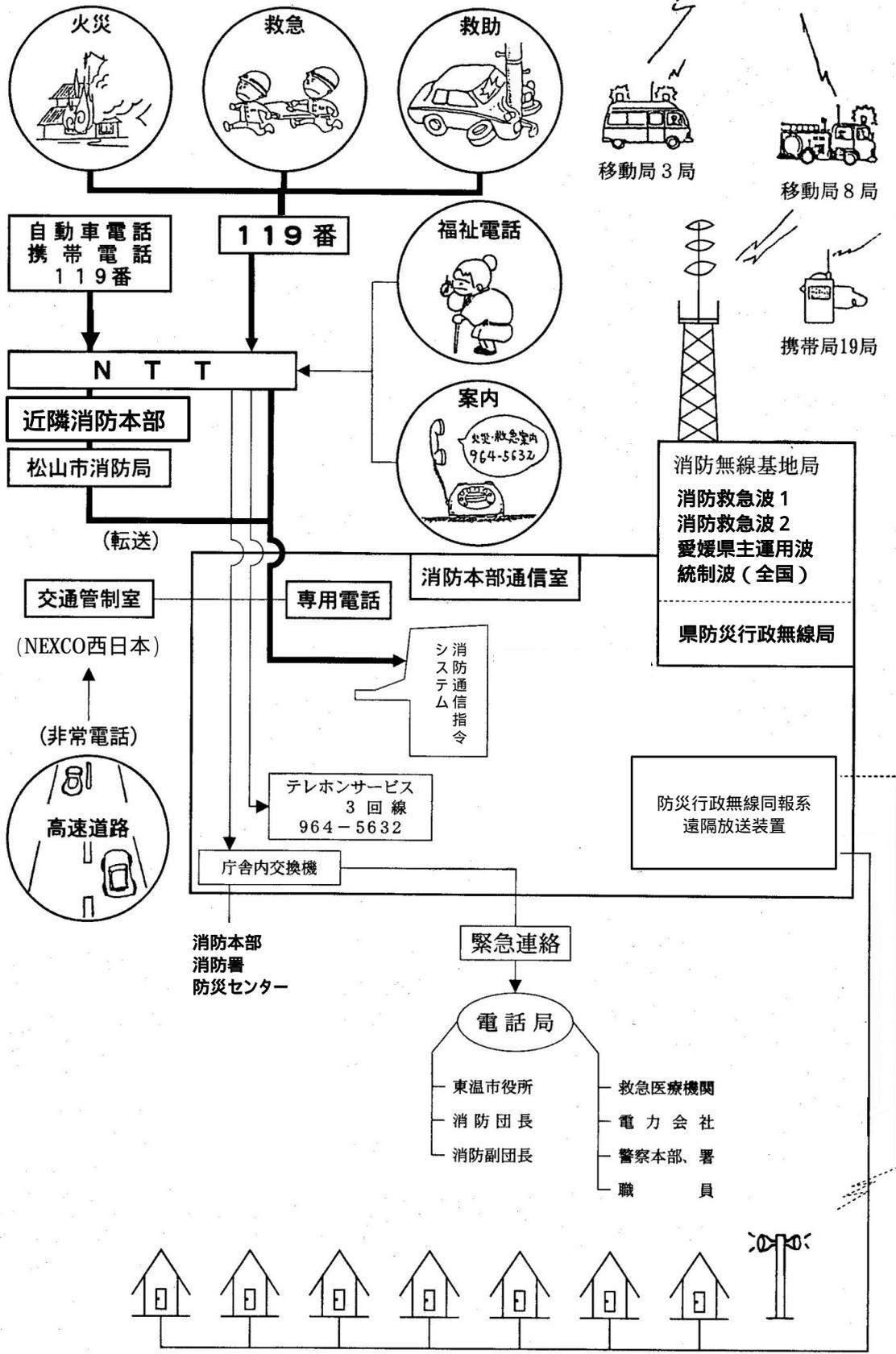
5: 管内主要道路

東 温 市





6 消防通信系統図



7 平成27年警報・注意報発令状況

		月												計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
警 報	暴風雪													
	大雨							1	1	1				3
	洪水							1	1	1				3
	暴風							1						1
	大雪													
	波浪													
	高潮													
注 意 報	大雨				2	1	4	5	9	3	1		1	26
	大雪	1	1											2
	風雪		2	1										3
	雷	3	3	2	8	5	8	11	17	6	2	5	6	76
	強風	7	7	5	4	1	1	4	1	1	1	2	3	37
	波浪													
	洪水				2	1	2	5	7	3	1		1	22
	高潮													
	濃霧			3	2	2	3	1					1	12
	乾燥	6	6	5	2	4	1				4		2	30
	なだれ													
	低温	1	1											2
	霜			12	5									17
着雪	1	1											2	

(翌月へまたがる注意報等の発表回数は、前月に入れている)
 (警報・注意報の切替は発表回数に入っていない)
 (平成22年5月27日から注意報等の発表区域が市町単位になった)

火災の統計

1	火災概要	43
2	平成27年火災一覧表	44
3	原因別火災発生状況	44
4	月別火災種別概要	45
5	覚知別出火件数	45
6	初期消火器具使用状況	45
7	過去3年間の火災概要	46
8	消防隊の出場から放水開始までの所要時間	46
9	時間別出火件数及び損害額	47
10	過去10年間の火災発生件数及び損害額の推移	48
11	過去10年間の火災種別出火件数	48
12	過去10年間の月別出火件数	49
13	過去10年間の四季別出火件数	49
14	過去10年間の原因別火災発生状況	50

1 火災概要

平成27年中の総火災件数は2件で、前年より11件の減少である。そのうち建物火災が2件で死者数が0名で前年より1名減少となっている。

損害額は8,652千円で昨年(12,817千円)より、4,156千円減少している。

又、火災に計上されない小火等は20件発生し、昨年より7件増加している。

(1) 原因別火災発生状況

火のついたゴミ、不明が各1件となっている。

(2) 出火場所別火災状況

則之内、上村が各1件となっている。

(3) 月別、四季別火災発生状況

月別は、1月1件、9月1件となっている。四季別は秋季(9~11月)1件、冬季(12~2月)1件となっている。

(4) 時間別昼夜間別出火状況

出火時間別では、9時~10時1件、14時~15時1件発生している。

(5) 種類別火災件数

建物火災2件となっている。

(6) 初期消火の状況

火災2件とも、初期消火は実施されなかった。

2 平成27年火災一覧表

番号	出火月日	出火時刻	気象状況				出火場所	火災種別	焼失面積
			天候	湿度%	風向	風速 m/s			
1	1月6日	8:47	雨	94%	北西	4.0	則之内	建物	814m ²
2	9月27日	2:15	曇	89.90%	東南東	4.6	上村	建物	216.57m ²

3 原因別火災発生状況

原因別 \ 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
ライター													
放火													
放火の疑い													
衝撃火花													
たき火													
過電流													
たばこ													
枯草焼き													
ストーブ													
トラッキング													
火花													
短絡													
火消しつぼ													
火のついたゴミ	1												1
排気ダクト(管)													
その他													
不明									1				1
計	1								1				2

4 月別火災種別概要

種別		月別												計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
件数	総数	1								1				2
	建物	1								1				2
	林野													
	車両													
	その他													
焼失棟数		1								1				2
罹災世帯		0								2				2
死者		0								0				
負傷者		0								0				
焼失積	建物(m ²)	814								216.57				1030.57
	その他(a)													
損害額 (千円)	建物	3,719								4,933				8,652
	林野													
	車両													
	その他													
	総額	3,719									4,933			

5 覚知別出火件数

覚知別		月												計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
1	1	9	1							1				2
事後聞知														
その他														
計			1							1				2

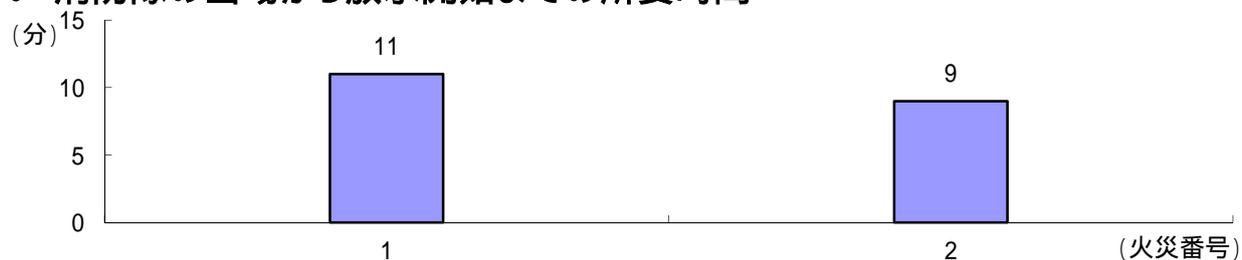
6 初期消火器具使用状況

器具名	件数	備考
水バケツ	0	
消火栓	0	
水道・浴槽・汲み置き等の水をかけた	0	
消火器	0	
その他	0	
合計	0	

7 過去3年間の火災概要

種 別		平 成 27 年	平 成 26 年	平 成 25 年
発 生 件 数	総 件 数	2 件	13 件	8 件
	建 物	2 件	8 件	件
	山 林 原 野	件	件	件
	車 両	件	3 件	4 件
	そ の 他	件	2 件	4 件
損 害 見 積 額	総 額	8,652 千円	12,817 千円	2,513 千円
	建 物	8,652 千円	12,651 千円	千円
	山 林 原 野	千円	千円	千円
	車 両	千円	115 千円	1,991 千円
	そ の 他	千円	51 千円	522 千円
焼 失 面 積	建 物 (m ²)	1,030.57 m ²	781.39 m ²	m ²
	山林原野・その他(a)	a	0.41 a	25.11 a
建 物 の 焼 損 棟 数		2 棟	17 棟	棟
罹 災 世 帯 数		2 世帯	9 世帯	世帯
罹 災 人 員		6 人	24 人	人
死 者 の 数		人	1 人	人
負 傷 者 の 数		人	2 人	1 人
管 内 人 口 (当 該 年 末)		33,774 人	34,137 人	34,166 人
管 内 世 帯 数 (")		14,605 世帯	14,523 世帯	14,437 世帯
市 民 1 人 当 たり 損 害 額		256 円	503 円	73 円
市 民 1 世 帯 当 たり 損 害 額		592 円	1,183 円	174 円
建 物 火 災 1 件 当 たり 損 害 額		4,326 千円	2,124 千円	0 千円
山 林 車 両 そ の 他 1 件 当 たり 損 害 額		千円	千円	314 千円
建 物 火 災 1 件 当 たり 焼 失 面 積		515.3 m ²	97.6 m ²	m ²
山 林 原 野 1 件 当 たり 焼 失 面 積		a	a	6.27 a
出 火 率 (1 万 人 当 たり)		0.6 件	3.8 件	2.0 件

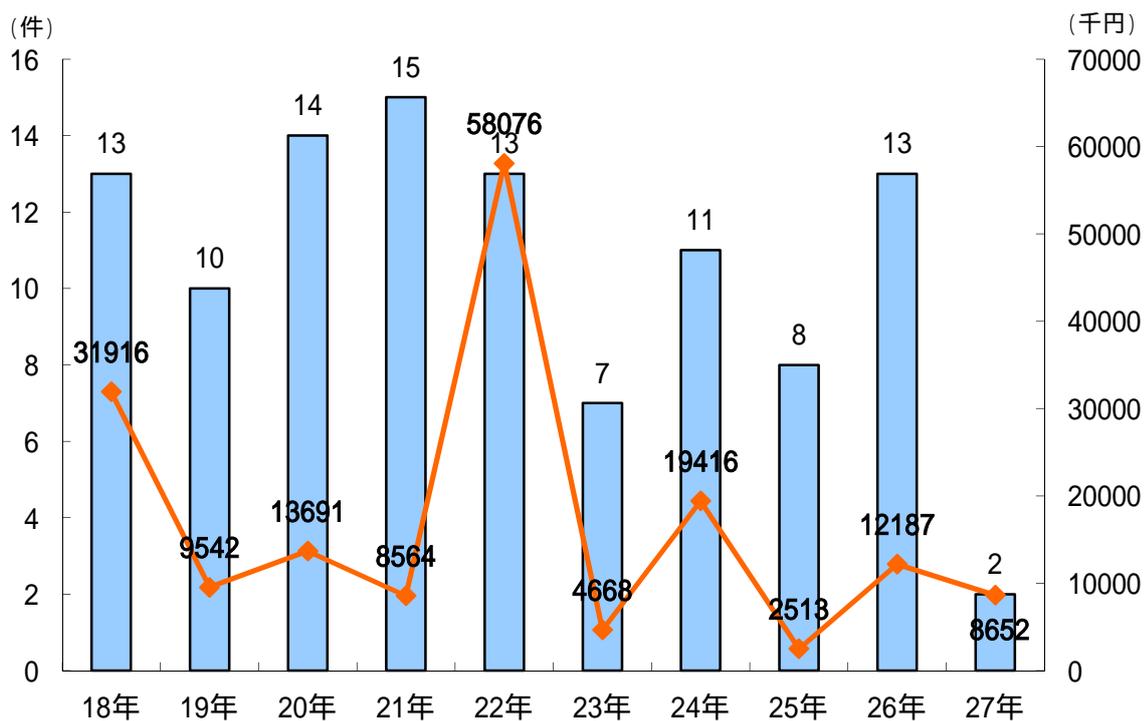
8 消防隊の出場から放水開始までの所要時間



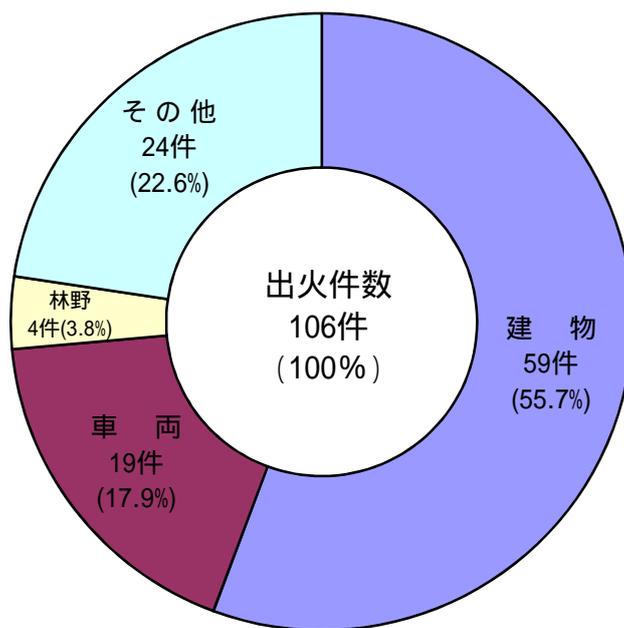
9 時間別出火件数及び損害額

時間別 \ 区分	平成 27 年		過去 10 年	
	件 数	損害額 (千円)	件 数	損害額 (千円)
0 ~ 1			3	621
1 ~ 2			4	2,902
2 ~ 3			1	416
3 ~ 4			3	32,932
4 ~ 5			3	16,112
5 ~ 6				
6 ~ 7			3	1,726
7 ~ 8			4	30,450
8 ~ 9			6	14,690
9 ~ 10	1	3,719	2	3,719
10 ~ 11			5	4,118
11 ~ 12			14	20,261
12 ~ 13			3	330
13 ~ 14			8	991
14 ~ 15	1	4,932	10	17,430
15 ~ 16			3	3,140
16 ~ 17			6	4,200
17 ~ 18			3	37
18 ~ 19			8	5,632
19 ~ 20			4	4,622
20 ~ 21			6	6,411
21 ~ 22			4	6,700
22 ~ 23			2	2,813
23 ~ 0			1	8,843
出火時間不明				
合計	2	8,651	106	189,096

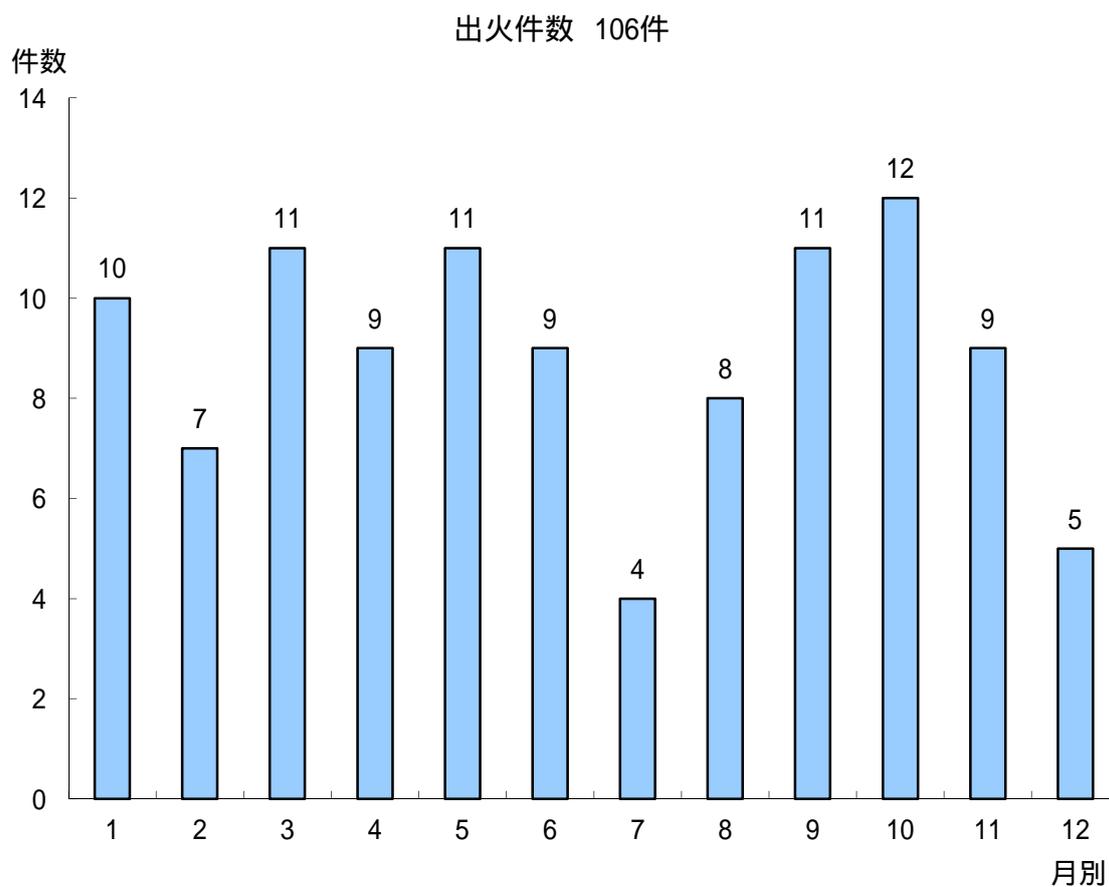
10 過去10年間の火災発生件数及び損害額の推移



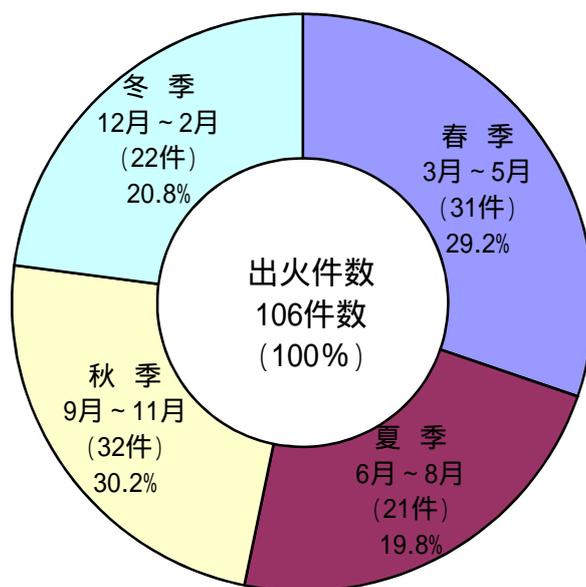
11 過去10年間の火災種別出火件数



12 過去10年間の月別出火件数



13 過去10年間の四季別出火件数



14 過去10年間の原因別火災発生状況

原因	件数	発火源	主な経過	主な着火物
コンロ	6	ガステーブル ガスコンロ	伝導過熱 放置する、忘れる 輻射を受けて発火する	動植物油、合成樹脂 板張りベニア カウンター
たばこ	10	たばこ	火源が転倒落下する その他	袋及び紙製品 紙くず、板張り 布団
枯れ草焼き	11	枯れ草焼き	消した物が再燃する 火源が動いて接触する 放置する	枯れ草 繊維製品 その他 不明
たき火	15	たき火 たき火の火の粉	飛火する 余熱で発火する	わらくず 枯れ草
排気管	6	排気管	過熱する	紙くず 繊維製品
ろうそく	1	ろうそく	火源の転倒落下	周囲可燃物
ストーブ	4	石油ストーブ 電気ストーブ	使用方法の誤り（誤給油） 引火する 輻射を受けて発火する	ガソリン 木屑 衣類
風呂・かまど	2	風呂かまど 炭焼き窯	放置する、忘れる忘れる	まき 小屋組材 その他
放火	9	ライター 火の点いた紙	放火	灯油 布団 衣類、木材
漏電	1	モルタルラス	漏電	木ずり
半断線	1	安全器	半断線により発熱	板張
放火の疑い	2	その他	放火の疑い	その他
電気機器	3	テレビ 冷蔵庫 ドライヤー	電線が短絡する 過熱する	電気配線類 その他
焼却炉	1	代用焼却炉	容器から火種がこぼれる	紙製品
短絡、トラッキング	3	屋内配線	電線が短絡 その他	ゴミ類 その他
静電気	2	その他の静電気	静電気による引火	可燃性液体類
自然発火	1	切り屑	自然発火	木切れ
過電流	1	その他の配線器具	金属の接触部が過熱する	電気配線
その他	16	その他の火花 他	火花が飛び 他	LPG 炬燵用 他
不明	11	不明	不明	不明

救急の統計

1	救急概要	51
2	事故別出場状況	53
3	傷病程度別搬送状況	54
4	搬送者年齢別状況	54
5	覚知別出場状況	55
6	曜日別出場状況	55
7	時間別出場状況	56
8	医療機関別搬送人員状況	57
9	救急隊員の行った処置	58
10	病院収容所要時間	59
11	過去10年間の救急出場及び搬送人員	59
12	年別事故種別救急出場状況	59
13	応急手当普及実施状況	60

1 救急概要

平成27年1月から12月までにおける東温市消防本部管内の救急概要は次のとおりである。
救急出場件数1,311件(昨年1,325件)、搬送人員1263人(昨年1,264人)で出場件数と搬送件数ともに昨年より減少した。

東温市消防署の救急体制

救急隊員	6名(うち救急救命士5名)
高規格救急自動車	3台

(1) 事故別出場状況

総件数1,311件のうち、急病が777件(昨年831件)で全体の59.2%を占め第1位、次いで一般負傷197件(昨年206件)15.0%、交通事故192件(昨年160件)14.6%となっている。

(2) 傷病程度別搬送状況

傷病程度別では、死亡31人(昨年39人)、重症189人(昨年233人)、中等症415人(377人)、軽症626人(昨年615人)、その他2人(昨年0人)となっている。

(3) 搬送者年齢別状況

年齢では、65歳以上が最も多く678人、次いで18歳～65歳未満466人、7歳～18歳未満と乳幼児がそれぞれ58人となっている。

(4) 覚知別出場状況

覚知別では、119番専用電話1,074件(82%)、次いで一般加入電話188件(14%)、消防署への駆けつけ通報が16件、消防無線電話が16件となっている。

(5) 曜日別出場状況

曜日別では、金曜日が212件と最も多く、次いで日曜日が198件、木曜日が192件となっている。

(6) 時間別出場状況

時間別については、8時～10時が最も多く167件、次いで10時～12時が160件となっており、4時～6時が40件と最も少なくなっている。

(7) 医療機関別搬送人員状況

医療機関別では、私的病院が446人と最も多く、次いで国立病院の418人となっている。

(8) 救急隊員の行った処置

事故種別に関係なく、血中酸素飽和度の測定が1位を占め1,214件で、次いで血圧測定が1,175件となっている。救急救命士の行う特定行為については器具による気道確保が5件、静脈路確保が7件、薬剤投与が0件となっている。

(9) 病院収容所要時間

病院収容時間で最も多いのが、30分～59分(853件)、次いで20分～29分(301件)となっている。

(10) 過去10年間の救急出場及び搬送人員

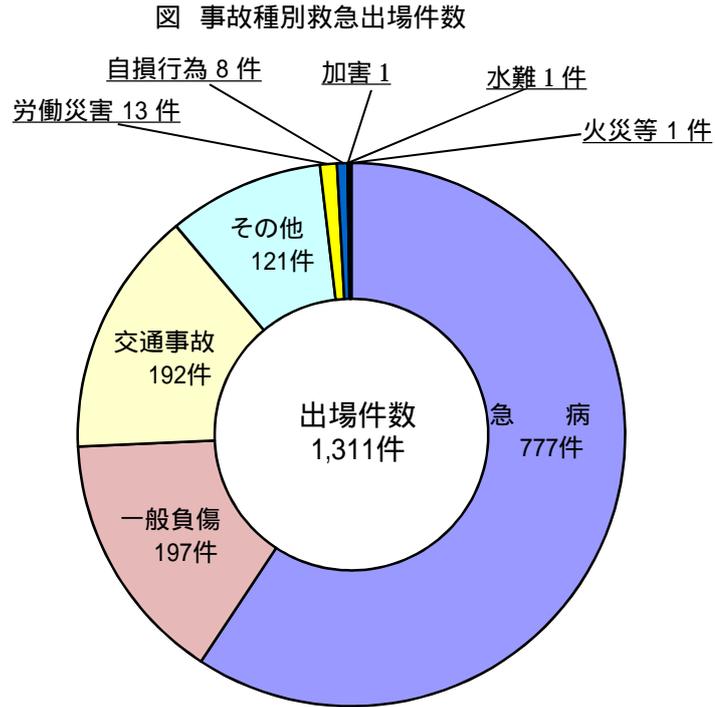
近年、増加傾向にあったが、平成27年については、平成26年に続き救急出場、搬送人員ともに減少した。

(11) 年別事故種別救急出場状況

前年対比99%で事故種別については急病が777件で事故種別の1位を占めた。

2 事故別出場状況

事故種別		月別												計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
出場件数		122	107	107	97	109	114	122	99	114	107	100	113	1,311
搬送人員		115	101	101	98	104	108	116	100	113	101	101	105	1,263
火災	件数										1			1
	人員													
自然災害	件数													
	人員													
水難	件数					1								1
	人員													
交通事故	件数	12	16	11	18	15	16	19	19	15	21	15	15	192
	人員	12	18	11	21	15	14	21	22	16	23	18	16	207
労働災害	件数		1				4	4		1	2	1		13
	人員		1				3	4		1	2	1		12
運動競技	件数													
	人員													
一般負傷	件数	11	21	17	11	20	15	16	15	13	20	24	14	197
	人員	11	19	17	10	20	13	14	15	13	16	23	13	184
加害	件数								1					1
	人員								1					1
自損行為	件数	1	1			1		1		2	1		1	8
	人員	1	1			1		1		2			1	7
急病	件数	86	61	65	61	60	65	76	54	72	55	51	71	777
	人員	80	55	62	60	57	64	72	53	70	53	50	68	744
その他	件数	12	7	14	7	12	14	6	10	11	7	9	12	121
	人員	11	7	11	7	11	14	4	9	11	7	9	7	108
不搬送回数		8	8	5	2	6	8	9	2	2	12	2	9	73



3 傷病程度別搬送状況

事故種別	取扱種別	出 場 件 数	搬 送 人 員					計
			死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他	
火 災		1						
自 然 災 害								
水 難		1						
交 通 事 故		192	1	17	40	147	2	207
労 働 災 害		13	1	1	6	4		12
運 動 競 技								
一 般 負 傷		197	1	20	50	113		184
加 害		1		1				1
自 損 行 為		8	1	2	3	1		7
急 病		777	26	103	265	350		744
そ の 他		121	1	45	51	11		108
計		1,311	31	189	415	626	2	1,263

4 搬送者年齢別状況

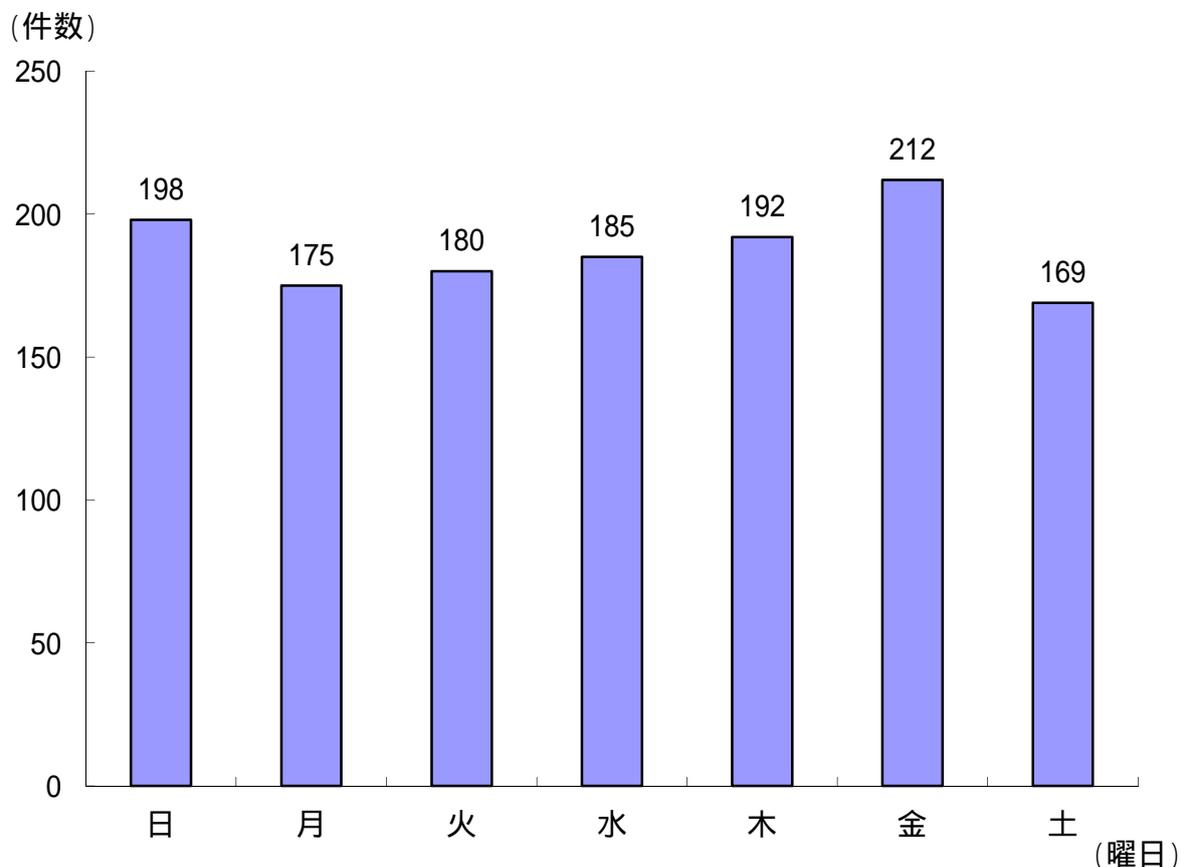
年 齢	新 生 児	乳 幼 児	7 }	18 }	25 }	35 }	45 }	55 }	65 以 上	計
			17	24	34	44	54	64		
計	3	58	58	68	78	96	83	141	678	1,263

5 覚知別出場状況

事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
覚知別	1 1 9 番				144	10		172	1	8	694	45	1,074
	加入電話			1	22	1		20			71	73	188
	警察電話				1						2		3
	駆け付け				3	1		3			9		16
	自己覚知												
	道路公団	1			6								7
	消防無線				13	1		2					16
	その他				3						1	3	7
	計	1		1	192	13		197	1	8	777	121	1,311

6 曜日別出場状況

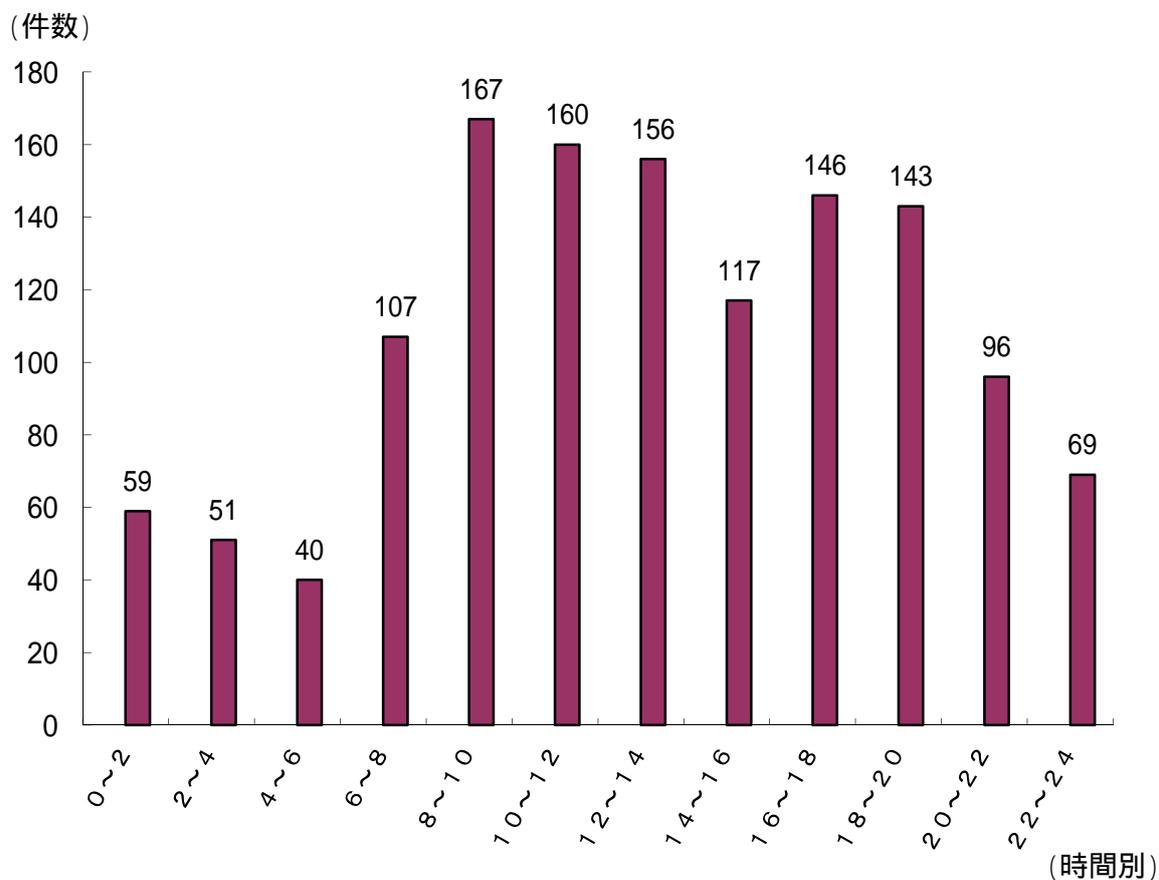
出場件数1,311件



7 時間別出場状況

事故種別 時間別	火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	計
0 ~ 2				4			7		2	44	2	59
2 ~ 4				1			5		1	42	2	51
4 ~ 6				4			1		1	31	3	40
6 ~ 8	1			22			16		1	64	3	107
8 ~ 10			1	26	2		16			100	22	167
10 ~ 12				26	4		25	1		71	33	160
12 ~ 14				18	3		34			77	24	156
14 ~ 16				24	2		19		1	60	11	117
16 ~ 18				29	2		28		1	74	12	146
18 ~ 20				26			20		1	91	5	143
20 ~ 22				7			21			67	1	96
22 ~ 24				5			5			56	3	69
計	1		1	192	13		197	1	8	777	121	1,311

時間別救急出場件数



8 医療機関別搬送人員状況

病院別		事故種別		急病	交通事故	一般負傷	その他	計
医療機関	国立			301	24	28	65	418
			うち管外	7			2	9
	公立			61	22	20	37	140
			うち管外	61	22	20	34	137
	公的			85	52	29	10	176
			うち管外	85	52	29	10	176
	私的	病院		270	71	91	14	446
				うち管外	261	71	85	14
		診療所		27	38	16	2	83
				うち管外	16	29	7	
		計		744	207	184	128	1,263
			うち管外	430	174	141	60	805
その他	その他							
			うち管外					
		計						
		うち管外						
合計			744	207	184	128	1,263	
		うち管外	430	174	141	60	805	

9 救急隊員の行った処置

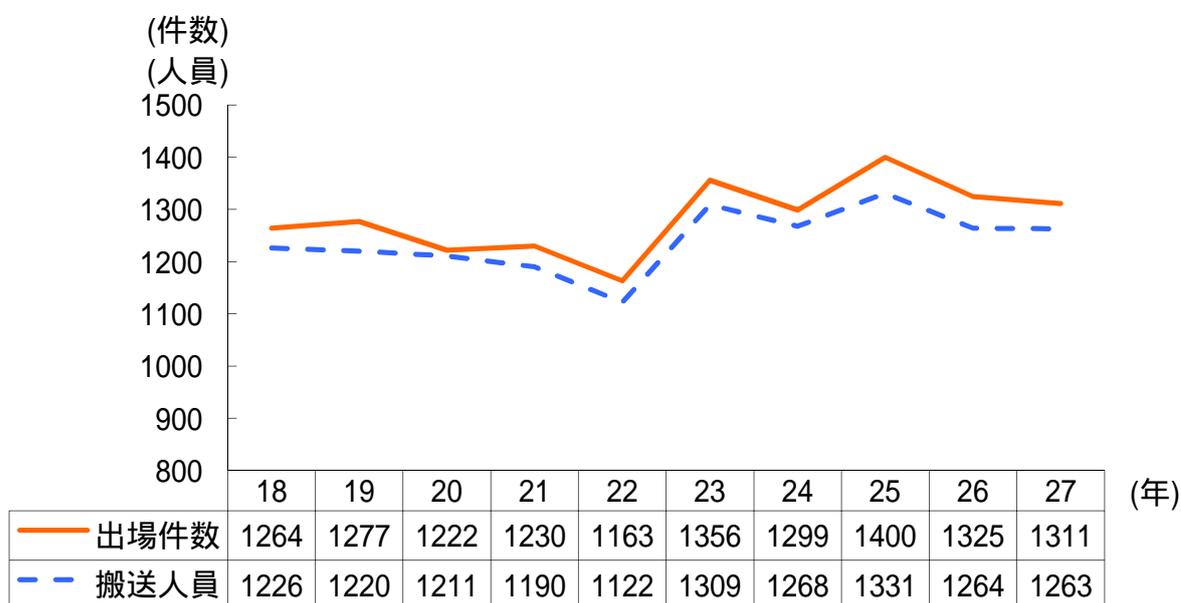
項目 \ 事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
搬送人員	744	207	184	128	1,263
対象人員	743	205	183	126	1,257
処置数	2,817	662	592	405	4,476
止血	3	6	13	2	24
固定	1	67	19	5	92
人工呼吸			1		1
心肺蘇生	32	1	2	4	39
酸素吸入	166	13	12	41	232
気道確保	33 (5)	2	3	4	42 (5)
保温	49	2	12	13	76
被覆	3	45	53	4	105
在宅療法継続					
除細動	2				2
静脈路確保	6			1	7
血圧測定	697	197	172	109	1,175
聴診器による聴取	332	55	36	29	452
血中酸素飽和度測定	710	202	180	122	1,214
心電図	349	22	21	35	427
薬剤投与					
その他	428	50	68	35	581

気道確保の()うち書きは救急救命士の行う特定行為

10 病院収容所要時間

事故種別	所要時間 救急出場から医療機関に収容するに要した時間別搬送人員						
	10分未満	10～19分	20～29分	30～59分	60～119分	120分以上	計
急病		31	188	506	19		744
交通事故		4	34	147	22		207
一般負傷		5	33	141	5		184
その他		18	46	59	5		128
計		58	301	853	51		1,263

11 過去10年間の救急出場及び搬送人員



12 年別事故種別救急出場状況

区分 年別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院	医師搬送他	合計	前年対比%
21				158	12	6	164	5	13	701	103	1	1,163	95
22	1			186	16	3	213	5	21	755	148	8	1,356	117
23				178	15	5	197	6	10	768	113	7	1,299	96
24	2		1	181	15	5	190	10	16	802	113	6	1,341	103
25	1	1		172	17	1	186		14	877	124	7	1,400	104
26	1		1	160	21	2	206	3	10	831	84	6	1,325	95
27	1		1	192	13		197	1	8	777	107	14	1,311	99

13 応急手当普及実施状況

一般講習

(平成27年)

実施回数	参加人数	指導職員(延べ)
60	1,959	189

普通救命講習

(平成27年)

種別	実施回数	受講人数	指導職員(延べ)
普通救命	17	417	47
普通救命	14	283	38
普通救命	1	22	3
計	32	722	88
累計	488	8,352	1,252

上級救命講習

(平成27年)

種別	実施回数	受講人数	指導職員(延べ)
上級救命	2	50	10
累計	27	550	158

応急手当普及員講習

(平成27年)

種別	実施回数	受講人数	指導職員(延べ)
普及員講習	7	14	7
累計	18	63	27

救助の統計

1	救助概要	61
2	救助活動状況	62
3	事故別、症状別内訳	63
4	月別救助出場状況	63
5	発生場所別出場状況	64
6	校区別救助出場件数	64
7	道路別出場状況	65
8	過去8年間の救助状況	65
9	各種救助訓練状況	66

1 救助概要

平成27年1月から12月までの東温市消防本部管内における救助概要は、次のとおりである。

救助出動件数は、22件で昨年（30件）より減少している。事故種別救助出場では、交通事故が最も多く、11件(昨年20件)で、全体の54%を占めている。

近年、災害の態様も複雑多様化、大規模化の傾向を強め、今後の救助活動においては救助隊員の高度な救助技術、資機材の充実が求められ、救助活動能力の向上を図る必要がある。

東温市消防署の救助体制

救 助 隊 員（ 専 任 ）	12名
救 助 工 作 車（ 型 ）	1台
水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	1台
積 載 車	1台



2 救助活動状況

事故種別		火	交	水	風	機	建	ガ	破	そ	合
		災	通	難	水	械	物	ス	裂	の	
区	分	災	故	故	害	事	等	及	事	他	計
					自	による	による	酸	故	の	
					然	事	事	欠	事	事	
					災	故	故	事	故	故	
出	動		11	1			1			9	22
活	動		10	1			1			8	20
救	出		12	1			1			8	22
発	住						1			1	2
	居										
	高		2								2
	速										
	自										
	動		9							1	10
車											
道											
路											
山										3	3
岳											
そ				1						4	5
の											
他											
屋											
外											
計			11	1			1			9	22
出	助		41	8			4			38	91
動	隊										
人	員		2	3						1	6
員			42	3			3			27	75
			48	9						25	82
			133	23			7			91	254
	計										
出	助		11	1			1			8	21
動	工										
車	作										
両	車		9	1			1			8	19
			14	1			1			9	25
			8	3						8	19
			42	6			3			33	84
	計										

3 事故別、症状別内訳

事故別 \ 症状別	重 体 (死亡)	重 症	中等症	軽 症	けがなし	合 計
火 災						
交 通	1	2	4	5		12
水 難	1					1
自 然 災 害						
機 械						
建 物						
ガス、酸欠						
破 裂						
そ の 他	1	1	3	1	3	9
合 計	3	3	7	6	3	22

4 月別救助出場状況

区分 \ 月別	出動件数	活動件数	救出人数	事 故 種 別 出 動 件 数									
				火 災	交 通	水 難	自 然	機 械	建 物	ガ ス 酸 欠	破 裂	そ の 他	
1													
2	1												1
3													
4	1	1	1		1								
5	4	4	4		2	1			1				
6	4	3	3		2								2
7	2	2	3		1								1
8	3	3	4		2								1
9	1	1	1		1								
10	3	3	3		2								1
11	2	2	2										2
12	1	1	1										1
合計	22	20	22		11	1			1				9

5 発生場所別出場状況

発生場所別		事故種別		交 通	水 難	自然 災害	機 械	建 物	ガス・ 酸欠	破 裂 事 故	そ の 他	合 計
		火 災	建 物 以 外									
屋 内	住 居							1			1	2
	そ の 他											
屋 外	高 速 自 動 車 道			2								2
	国 道、 そ の 他 道 路			9							1	10
	内 水 面				1							1
	外 水 面											
	山 岳										3	3
	そ の 他										4	4
地 下												
そ の 他												
計				11	1			1			9	22

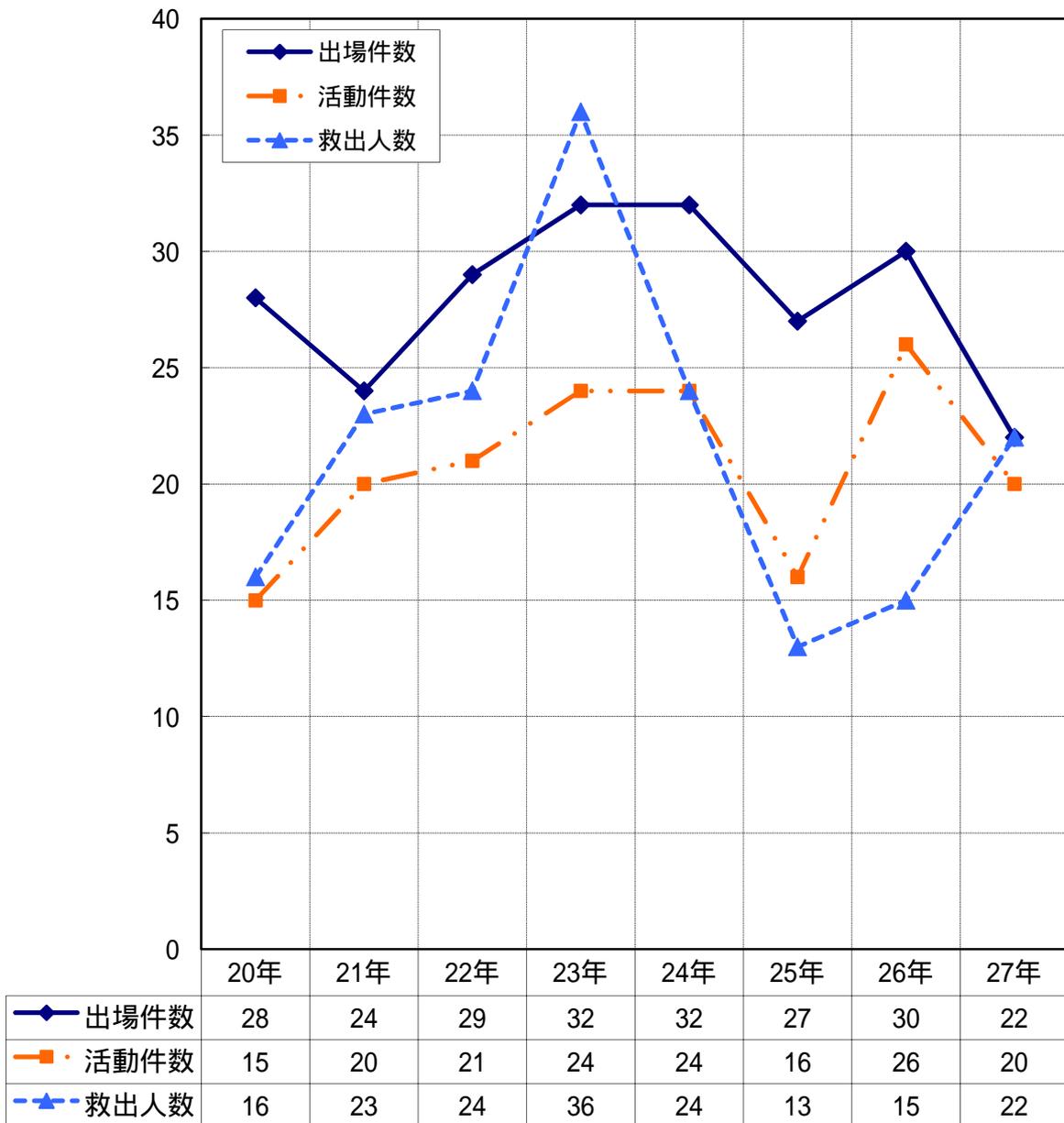
6 校区別救助出場件数

校区別		火 災	交 通	水 難	自然 災害	機 械	建 物	ガス・ 酸欠	破 裂 事 故	そ の 他	合 計
北 吉 井			3				1			2	6
南 吉 井			1							1	2
拜 志			2							1	3
上 林										1	1
川 上			1	1							2
東 谷			2							2	4
西 谷										1	1
高 速 自 動 車 道			2								2
管 外										1	1
合 計			11	1			1			9	22

7 道路別出場状況

国 道			県 道							市 道	そ の 他	合 計	
高速自動車道	国道11号線	国道494号線	松山川内線	森松重信線	伊予川内線	美川川内線	美川松山線	寺尾重信線	湯谷口川内線				皿ヶ峰公園滑川線
2	2			3							3	1	11

8 過去8年間の救助状況



9 各種救助訓練状況

山岳救助訓練



震災対応訓練



野営訓練



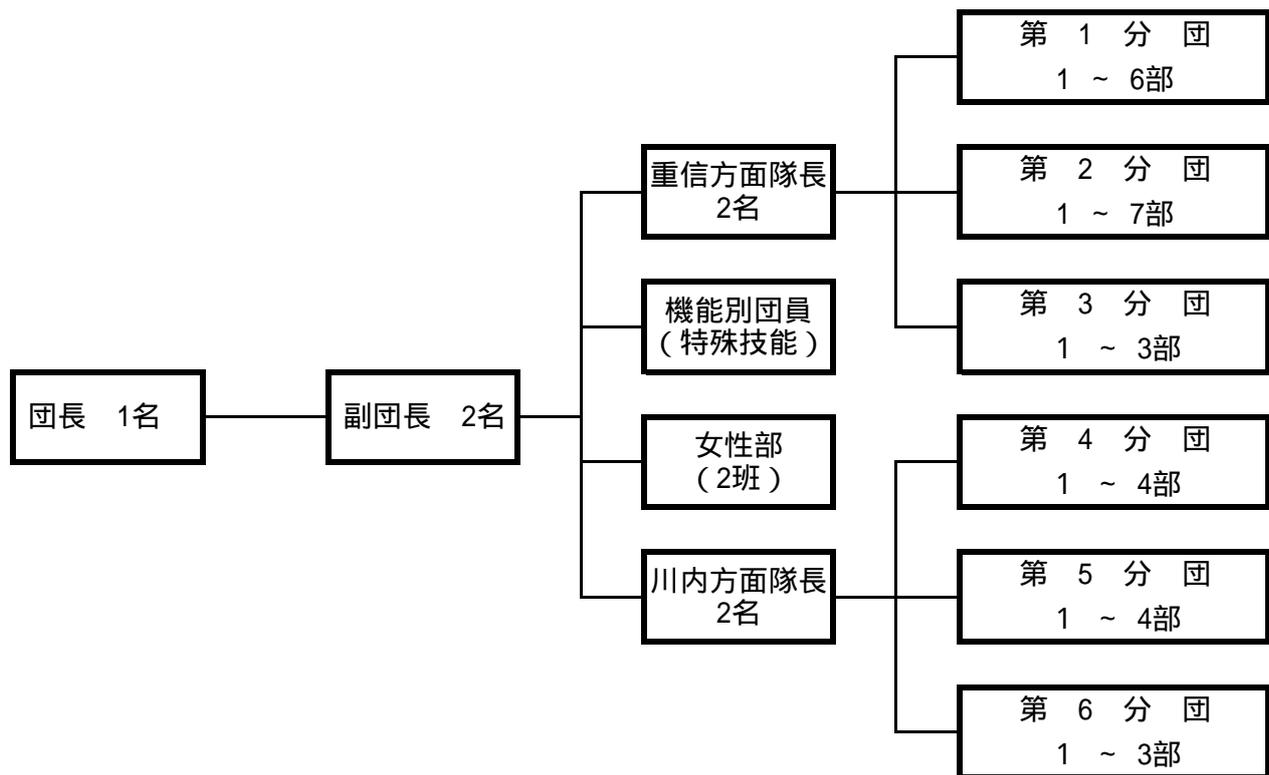
航空隊合同訓練



消 防 団 編

1	消防団の組織	67
2	歴代消防団長	67
3	消防団消防ポンプ自動車等現有数	67
4	消防団員在籍年数調べ	68
5	消防団出動状況(延人員)	68
6	消防団員の報酬及び諸手当	68

1 消防団の組織



2 歴代消防団長

(28.4.1)

代	氏名	就任年月日	備考
初代	藤岡卓	平成16年 9月21日	
二代	伊賀義夫	平成18年 4月 1日	
三代	松末秀雄	平成22年 4月 1日	
四代	森光夫	平成26年 4月 1日	

3 消防団消防ポンプ自動車等現有数

(28.4.1)

方面	消防力 分団別	実員	消 防 機 械			
			ポンプ自動車	ポンプ積載車	小型ポンプ	合計
	本部	30				
重信方面隊	第1分団	98	1	5	6	12
	第2分団	138	1	6	7	14
	第3分団	99	1	4	7	12
川内方面隊	第4分団	70	1	4	6	11
	第5分団	89	1	6	8	15
	第6分団	72		6	9	15
合計		596	5	31	43	79

4 消防団員在籍年数調べ

(28.4.1)

階級 年別	団長	副団長	方面隊長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
5年未満								152	152
5年以上							3	124	127
10年以上					1	4	13	114	132
15年以上					1	9	15	47	72
20年以上			2	2	1	7	19	24	55
25年以上				1	2	6	8	16	33
30年以上	1	2	2	3	1	1	6	9	25
計	1	2	4	6	6	27	64	486	596
うち女性							2	18	20
平均年齢	64	57	56	57	56	52	50	43	54

5 消防団出動状況（延人数）

(平成27年度)

種別	火災	実習訓練	特別警戒	搜索活動	その他	合計
件数	2	16	2	1	0	21
延人数	142	1,179	1,005	23	0	2,349

6 消防団員の報酬及び諸手当

(単位：円)28.4.1)

階級 区分	報酬 (1年)	水 火 災 出動手当 (1回)	警 戒 出動手当 (1回)	訓 練 出動手当 (1回)
団 長	145,000	3,000	3,000	3,000
副 団 長	105,000			
分 団 長	75,000			
副 分 団 長	63,000			
部 長	43,000			
班 長	29,000			
基 本 団 員	21,000			
機 能 別 団 員	10,500			

平成 27 年版 消防年報

編集・発行

愛媛県東温市横河原1376番地

東温市消防本部

電話 089-964-5210(代)

発行 平成 28 年 9 月